



(社) 鹿児島県放射線技師会

会報

平成20年9月

第108号



社団法人 **鹿児島県放射線技師会**

鹿児島市東坂元四丁目28-11
TEL 099-248-0028
FAX 099-248-0028

目 次

巻 頭 言	第25回放射線技師総合学術大会に向けて (社)鹿児島県放射線技師会 会長 西本孝市	1
会 告		2
総 会 資 料	第83回(社)鹿児島県放射線技師会通常総会議事録 第83回(社)鹿児島県放射線技師会通常総会報告	3 7
会 計 だ よ り		16
放射線機器管理士部会だより		17
報 告	第1回鹿児島県放射線技師会医用画像情報管理士部会報告 鹿児島県放射線技師会医用画像情報管理士部会規約(案) 第1回放射線管理士部会報告 第1回南薩地区女性技師サミット(仮称)開催報告	22 27 30 32
理事会議事録	平成20年度 第1回理事会 平成20年度 第2回理事会	34 37
学 術 大 会	超音波画像における高分化型細胞癌の検討 冠動脈 CTA における ECG dose modulation の検討 医療安全に対する部員の意識調査 全脳、全脊髄照射の検討 <演題>CT-Colonography における最適空気量の検討	40 41 42 43 44
理事・監事名簿		45
(社)鹿児島県放射線技師会準会員名簿		46
編 集 後 記		47
広告掲載一覧		48

第25回放射線技師総合学術大会に向けて



会長 西本 孝市

巻頭言

今年の夏は、例年に増して暑い日々が続きましたが朝夕はめっきり涼しくなり、過ごしやすい季節になりましたが、会員の皆様におかれましてはご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、会員の皆様ご周知のとおり、「第25回放射線技師総合学術大会」ならびに「第12回東アジア学術交流大会」は、平成21年6月4日（木）～6日（土）の3日間、かごしま県民交流センターにて開催され、鹿兒島県放射線技師会が開催県としての任を負い、企画・準備を進めているところであります。

JART 雑誌2008年9月号の組織委員会ニュースで広報のとおり、大会テーマは「国民に見える職業へ」、サブテーマは「期待に応える専門職種として」であります。今まさに、医療が崩壊していく中であって、放射線技師を国民から見える職業にするために、診療の場や社会活動を通してどのようにアピールしていくか、また、国民や他の医療職種の期待に応え、医療専門職種としての揺るぎない地位を確保するためには、どのようにして信頼を得ていくかなど改めて考えてみる機会にと考えております。

「国民に見える職業へ」のスローガンのもと、様々な活動を展開してきたところですが、放射線技師と言う職種が市民や行政機関に十分に浸透しているとは言えない状況にあります。一例を挙げますと、厚労省が2008年5月30日にとりまとめた「安心と希望の医療確保ビジョン骨子（案）」の中に、「医療関係職種間の分担と協働・チーム医療の推進」の項目があり、この中には医師と看護師、助産師、薬剤師等、コメディカル（臨床検査技師・臨床工学技士・作業療法士・理学療法士等）との役割分担と協働の普及が謳ってありますが、診療放射線技師という具体的な表示はなく、に含まれると解釈せざるを得ません。甚だ残念であり、更なる広報活動が求められるところでもあります。

特別講演としまして、三遊亭 歌之介師匠によります特別講演1、鹿兒島大学農学部 焼酎学講座 鮫島 吉広教授によります特別講演2を企画しております。両氏とも鹿兒島県のご出身であり、鹿兒島弁混じりのユニークな講演になるものと信じております。このほかに、大会シンポジウム・モダリティー別セミナー・各部会ならびに学会・市民公開講座等を企画しており、いずれに致しましても、会員の皆様の総力を挙げなければ達成できない大事業でありますとともに県技師会の威信がかかっております。診療業務で忙しい日々であるとは存じますが、今後はお願いすることが多くなると思っております。当大会を大成功に導きますためのご協力とご支援を心よりお願い申し上げます。

会 告

リーダー育成研修会について

下記の要綱でリーダー育成研修会を開催いたします。

今回は、診療報酬改定について、

「平成20年度の診療報酬改定で何が起り、今後どうなるのか？」という内容で、(株)エルクコーポレーションの医療情報コンサルティング部・部長で日本画像医用システム工業会(JIRA)の経済部会・副部長でもある、鍵谷昭典先生に講演いただきます。

今後の診療報酬改定にむけてどのように対応すべきか参考にしていただければ、と思います。

各施設のリーダーの方、将来リーダーになられる方等、多数の参加をお待ちしております。

日時：平成20年10月4日(土) 15:00~17:30

会場：鹿児島市立病院 3号館4階 視聴覚室

鹿児島市加治屋町 20-17

内容：教育講演

診療報酬改定について

「平成20年度の診療報酬改定で何が起り、今後どうなるのか？」

日本医用画像システム工業会(JIRA) 経済部会 副部長

(株)エルクコーポレーション 医療情報コンサルティング部 部長

鍵谷 昭典 先生

問合せ先：鹿児島市立病院 永田隆二 099-224-2101(内) 2610

平成20年度鹿児島県放射線技師会秋季学術大会について

下記の要綱で平成20年度鹿児島県放射線技師会秋季学術大会を開催いたします。

日時：平成20年10月25日(土) 13:00~

会場：県職員寮奄美会館

奄美市名瀬永田町 17-3 Tel.0997-57-7324

内容：特別講演

会員発表

問合せ先：学術担当理事 gakuju@kagoshima-rt.com

第83 社団法人鹿児島県放射線技師会通常総会議事録

- ・日時：平成20年6月21日（土）15時30分～16時30分
- ・場所：鹿児島県歴史資料センター黎明館 講堂
〒892-0853 鹿児島市城山町7-2

総 会 次 第

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 資格審査
4. 議長団選出
5. 議事録署名人選出
6. 議事
 - 議案第1号
平成19年度会務報告に関する件
 - 議案第2号
平成19年度決算報告に関する件
 - 議案第3号
平成19年度監査報告に関する件
 - 議案第4号
その他
7. 議長団解任
8. その他
10. 閉会の辞

・日時：平成20年6月21日（土）15時30分～16時30分

・場所：鹿児島県歴史資料センター黎明館 講堂
〒892-0853 鹿児島市城山町7-2

・正会員数 441名（平成20年6月1日現在）

・出席会員数 59名
委任状数 187名
合計 246名

総会開始

1. 開会の辞

池田睦副会長による第83回総会開会の辞が行われた。

2. 会長挨拶

西本孝市会長の挨拶が行われた。

3. 資格審査

資格審査について、永田隆二総務理事より正会員数441名（平成20年6月1日現在）のうち246名（書面表決者187名を含む）が出席し総会が成立した旨の報告が行われた。

4. 議長団選出

会場からの立候補はなく、執行部より正議長に、霧島市立医師会医療センターの塩谷晋吾氏、副議長に鹿児島厚生連病院の原口宏典氏を推薦し、満場一致で選出された。

議長団登壇

5. 議事録署名人選出

会場からの立候補はなく、執行部より議事録署名人として、西本孝市会長と原口誠理事を推薦し、満場一致で両氏が選出された。

6. 議事

正議長：早速議事を始めます。質疑並びに採決については議事議案第1号から議事議案第3号まで一括して行いたいと思いますが会場の方々よろしいでしょうか。

会 場：異議なしの声あり。

正議長：では、議事議案第1号から議事議案第3号まで執行部の説明をお願いします。

1) 議事議案第1号 平成18年度会務報告について

平成19年度	事業報告(総括)	西本 孝市	会 長	報告
	活動報告	永田 隆二	総務理事	報告
		小林 保浩	学術理事	報告
		富松 正明	広報理事	報告
		大久保光男	福利厚生	報告
			組織表彰	報告

各理事より別冊配布した総会資料により説明がなされた。

2) 議事議案第2号 平成19年度決算報告について
西元辰也財務理事より別冊配布した総会資料により説明がなされた。

3) 議事議案第3号 監査報告について
鮫嶋宗俊監事、西本広男監事より監査報告書を提示された。
議事議案第1号から議事議案第3号までの一括質疑応答に入った。

議 長：質問はないでしょうか。

会場より質問なし

議 長：ないようですので採決に入ります。
議事議案第1号及び議事議案第3号の説明に意義のない方、挙手をお願いします。

挙手多数で議事議案第1号から議事議案第3号は承認された。

議長交代

4) 議事議案第4号 その他について
副議長：議事議案第4号その他に入ります。
執行部並びに会場からのご意見・提案はないでしょうか。

*ここでのその他は議決を有する議題である。

会場より提案なし。

執行部からも提案なし。

副議長：議事議案第4号その他を終わります。

7. 議長団退席

8. その他

総合司会：その他について会員及び執行部から発言をお願いします。

・ 西本孝市会長より

(社) 日本放射線技師会の平成20年度総会・会長会議出席の報告。

平成20年5月26日に行われた日本放射線技師会通常総会の報告を致します。3期6年間、日本放射線技師会の会長を務めた熊谷和正氏が退任し、北村善明氏が会長に就任されました。副会長も阿部一之氏と播間利光氏に改選されました。

昨年実施できなかったADセミナーに関しては、本部直轄による在宅学習で実施されることとなりました。その具体的な内容は現在のところ決定されていませんが、今年度下半期に実施予定となっております。

臨床実習指導者の資格更新については、案内が届いていると思いますが、学生の実習のみでなく、他施設からの研修受け入れや自施設の新人、後輩の指導についてもポイントが加算されることとなっており、更新のハードルはそれ程高くありませんので、早めの更新をお願いいたします。

以上です。

・ 会場からは特に質問・提案なし。

10. 閉会の辞

すべての審議を終え、本総会が終了し、池田睦副会長により閉会が宣言された。

平成20年7月25日

正義長 塩屋 晋 吾

副議長 原 口 宏 典

議事録署名人 西 本 孝 市

原 口 誠

議事録作成 永 田 隆 二

平成20年7月31日

社団法人鹿児島県放射線技師会

会 長 西 本 孝 市

第83回（社）鹿兒島県放射線技師会通常総会報告

平成19年度事業報告

1. 総括

当会設立の目的である「県民保健の維持発展に寄与する」ために必要な事業を事業計画に基づいて遂行してきた。この目的を達成するためには、会員の職業倫理の高揚や診療放射線学および診療放射線に関する技術の向上、ならびに、放射線や放射線診療に関する知識を県民に普及させることが不可欠である。併せて、「国民から見える職業へ」のスローガンのもと、放射線技師職のアピールに関する事業を中心に事業を進めてきたので報告する。

会員の資質の向上を目的としての事業として、フレッシューズセミナー、リーダー育成研修会、秋季学術大会、支部研修会を開催した。リーダー育成研修会では人事管理に関する研修、秋季学術大会は大隅支部会員のご尽力により盛大に開催された。支部研修会については、複数回開催の支部が増えてきており、支部の熱意の高さがうかがわれるところである。

放射線や放射線診療に関する知識を県民に普及させる事業として、健康ハート展、市民健康まつり、レントゲン週間イベント、市民公開講座を開催した。健康ハート展では、無料骨密度測定を実施し多くの市民が来場された。レントゲン週間イベントは当会の単独事業であり、無料の骨密度・乳房検診のほか、市民公開講座として、救急医による「家庭における応急処置」・当会会員による「乳房の自己検診法」の講演をおこなった。市民公開講座は、当会会員により「初期仏教における安らぎについて」の講演を行った。

放射線技師職のアピールに関する事業としては、県が主催する原子力防災訓練に県技師会チームとして、汚染測定担当2名・住民の健康相談担当1名・通信連絡担当1名が参加した。また、鹿兒島市夜間急病センターの委託業務ならびに医療機関の漏えい線量測定や放射線の安全に関する指導を行った。

昭和22年11月に設立された当会は、平成19年に創立60周年という節目の年を迎えた。これを記念し、式典ならびに祝賀会を開催した。来賓9名・準会員8名・会員45名の出席のもと、式典は厳粛に、祝賀会は和やかに執り行われた。改めて諸先輩方の功績を讃えると共に感謝するところである。

平成21年度に当技師会が開催する「第25回放射線技師総合学術大会」ならびに「第12回日韓台学術交流大会」の準備については、開催期間や会場の決定、組織委員会の構成、大会の概要（予算・プログラム）・特別企画等の検討をすすめてきた。

また、第23回大会の視察を行うとともに、日本放射線技師会担当者による会場視察を行い、承認を得た。

当会が開催する事業やイベントに参加する会員を事前登録制とし、多くの会員が自主的に参加する体制とした。また、3管理士部会の開催ができなかったことは残念であるが、概ね事業計画に沿って遂行できたと考える。

以上、概要について報告しましたが、詳細につきましては担当理事より報告します。一年間、不慣れな役員ではありましたが、会員の皆様のご協力に感謝致します。

平成20年度活動報告

総務

会員数 名 (平成21年3月31日現在)

新入会 名

退会 名

転入 名 ・ 転出 名

平成20年

- 5月14日 第1回理事会
 5月18日 財務監査
 6月7日 第66回日本放射線技師会通常総会(東京)
 (西本会長・新村理事・西元理事)
 6月8日 全国会長会議 (東京)
 6月21日 第83回通常総会(黎明館・2階講堂)
 特別講演
 医療の崩壊と今後の地域医療
 県立北薩病院・院長
 高橋 浩一 先生
 県理事・支部長連絡会
 6月22日 第5回フレッシューズセミナー
 (鹿児島大学病院・第4講義室)
 7月4日～7月9日
 放射線技師総合学術大会視察(札幌市)
 理事10名・組織委員2名参加
 7月24日 第2回理事会
 7月26日 大隅画像研究会
 新村理事・富松理事 参加
- 5月31日 第1回市民健康まつり実行・運営委員会
 西本会長
 6月6日 放射線技師総合学術大会視察(石川県)
 3名参加(西本会長・池田副会長・小林理事)
 6月13日 第3回理事会
 6月17日 健康ハート総会・理事会
 永田
 6月22日 日本作業療法学会レセプション

池田副会長

- 6月23日 第8回通常総会
 市民公開講座
 河野正人氏 厚生労働大臣表彰祝賀会
 6月24日 フレッシューズセミナー
 (厚生連健康管理センター・5名参加)
 7月4日 健康ハート展実行委員会
 永田
 第2回市民健康まつり運営委員会
 西本会長
 7月8日 歯科技工士会生涯研修セミナー講演
 西本会長
 8月1日 第2回市民健康まつり実行委員会
 西本会長
 8月8日 第4回理事会
 8月12日 健康ハート展(山形屋・16名参加)
 8月13日 法務局 資産額変更届け
 9月8日 南薩支部研修会
 西本会長・大久保理事
 9月15日 九州地域放射線技師会研修会
 西本会長
 9月28日 法人の現状報告(鹿児島県へ)
 西本会長
 9月29日 支部長会議・リーダー研修会
 鹿児島支部研修会
 10月12日 原子力防災訓練打合せ(川内市)
 西本会長
 10月17日 第5回理事会
 10月19日 原子力防災訓練打合せ(技師会チーム5名)
 10月21日 全国会長会議(西本会長)
 ピンクリボン鹿児島(永田)
 10月23日 原子力防災訓練(4名参加)
 10月25日 全国学術大会・会場視察
 日本放射線技師会会長、その他3名の常務理事を迎え、県民交流センター視察
 11月4日 市民健康まつり
 鹿児島アリーナ
 11月10日 レントゲン週間イベント

- ドルフィンポート
- 11月12日 第3回市民健康まつり実行委員会
西本会長
- 11月17日 新春座談会
西本会長
- 11月24日 九州放射線医療技術学術大会
池田副会長
- 11月29日 第6回理事会
- 12月1日 大島支部研修会（県立大島病院・永田）
- 12月2日 日本放射線技師会臨時総会
西本会長・大久保理事・小林理事
秋季学術大会（垂水中央病院・7名参加）
- 12月6日 公益法人説明会（県庁）
西本会長
- 12月13日 市民健康まつり反省会
西本会長

平成20年

- 1月9日 第7回理事会
- 1月12日 鹿児島県医師会賀詞交換会
西本会長
- 1月19日 霧島・始良支部研修会
西本会長・大久保理事・石本理事
原口理事・永田
- 1月22日 全国放射線技師総合学術大会打合せ
鹿児島市立病院
- 1月30日 全国放射線技師総合学術大会打合せ
鹿児島市立病院
- 2月2日 川薩支部研修会
西本会長・大久保理事
- 2月9日 創立60周年記念式典・祝賀会
ボーリング大会
- 2月12日 緊急被ばくネットワーク会議
西本会長
- 2月14日 全国放射線技師総合学術大会打合せ
厚生連健康管理センター
- 2月16日 大隅支部研修会
新村理事・富松理事・永田

- 2月16日 鹿児島支部研修会
西本会長・石本理事
- 2月22日 夜間急病センター連絡会議
- 2月23日 南薩支部研修会
- 2月26日 コングレ打合せ
- 2月27日 市民健康まつり実行委員会
- 3月5日 第8回理事会
- 3月8日 九州地域放射線技師会会長会議（佐賀）
- 3月8日 大島支部研修会
- 3月22日 第82回通常総会・春季学術大会

学 術

I. 支部研修会・学術大会

1. 鹿児島支部研修会

- 日時：平成19年9月29日（土）
会場：JA厚生連健康管理センター
内容：特別講演
教育講演
会員発表 6題

- 日時：平成20年2月16日（土）
会場：JA厚生連健康管理センター
内容：シンポジウム
「各種専門資格制度について」
教育講演
会員発表 6題

2. 南薩支部研修会

- 日時：平成19年9月8日（土）
会場：湯の浦ナーシングホーム
内容：会員発表 2題
教育講演
- 日時：平成20年2月23日（土）
会場：県立薩南病院
内容：教育講演
会員発表 2題

3. 川薩支部研修会

日時：平成20年2月2日（土）

会場：川内市医師会立市民病院

内容：教育講演

会員発表 3題

日時：平成20年3月22日（土）

会場：鹿児島県歴史資料館 黎明館

2階 講堂

内容：会員発表 5題

4. 大隈支部研修会

日時：平成20年2月16日（土）

会場：鹿屋県民健康プラザ医療センター

内容：特別講演

会員発表 1題

5. 大島支部研修会

日時：平成19年12月1日（土）

会場：県立大島病院

内容：会員発表

教育講演

6. 霧島・始良支部研修会

日時：平成19年1月19日（土）

会場：霧島市立医師会医療センター

内容：会員発表 4題

教育講演

II. 学術大会

1. 平成19年度鹿児島県放射線技師会

秋季学術大会

日時：平成19年12月2日（日）

会場：垂水中央病院

内容：特別講演

「胸部レントゲンでみる心疾患について」

垂水市立医療センター垂水中央病院

院長 安部 智 先生

会員発表 5題

シンポジウム

「診療放射線関連機器の安全管理の実際」

1. 平成18年度鹿児島県放射線技師会学術大会

III. 研究会

1. 鹿児島消化管研究会

IV. フレッシュャーズセミナー

日時：平成19年6月24日（土）

会場：JA厚生連健康管理センター

内容：患者接遇・CT・

MR・一般撮影

広報・編集

1. 鹿児島県放射線技師会会報発行

第106号（平成19年9月）

第107号（平成20年3月）

2. 鹿児島県放射線技師会ニュース発行

第53号（平成19年5月）

3. 総会資料作成

第81回（平成19年6月）

第82回（平成20年3月）

4. 創立60周年記念式典写真撮影

およびアルバム編集

5. 行事等の写真撮影および編集

6. 鹿児島市医師会夜間急病センターに関する業務

（勤務表作成・連絡網作成 等）

福利・厚生

1. 河野 正人氏厚生労働大臣表彰記念祝賀会

日時：平成19年6月23日（土）

会場：アクアガーデンホテル福丸

2. リーダー育成研修会（懇親会）

日時：平成19年9月29日（土）

場所：高田屋

3. 第8回ボーリング大会

日時：平成20年2月9日（土）

会場：T-MAXボウル

組織・表彰

1. 谷 俊雄氏へ

県技師会への善意に対して感謝状と記念品を贈る。

日時：平成19年3月23日（土）

2. フレッシュャーズセミナーにて会員勧誘を実施

日時：平成19年6月24日（日）

場所：厚生連健康管理センター

3. (社) 鹿児島県放射線技師会創立60周年記念式典

及び祝賀会

日時：平成20年2月9日（土）

会場：ホテルパレスイン鹿児島

4. (社) 鹿児島県放射線技師会

創立60周年記念式典において

本会へ多大な功績のあった3名を表彰した。

第13代会長 村山 光生氏

第14代会長 岡田 淳徳氏

第15代会長 鮫嶋 宗俊氏

日時：平成20年2月9日（土）

平成20年度 予算書

1. 収支予算書総括表

自 平成20年4月 1日

至 平成21年3月31日

社団法人 鹿児島県放射線技師会

I. 収入の部

科 目	金 額 (円)
会費入会金収入	0
会費収入	3,694,000
事業収入	900,000
補助金収入	500,000
負担金収入	533,000
前期建物減価償却引当金戻り入れ	407,880
前期備品減価償却引当金戻り入れ	490,855
雑収入	310,000
前年度繰入金	12,824,107
当期収入合計 (A)	19,659,842
前期繰越収支差額	0
収入合計 (B)	19,659,842

II. 支出の部

科 目	金 額 (円)
事業費	3,873,000
管理費	1,832,000
減価償却費	898,735
予備費	12,824,107
当期支出合計 (C)	19,427,842
当期収支差額 (A)-(C)	232,000
次期繰越収支差額 (B)-(C)	232,000

2. 平成20年度 収支予算書

自 平成20年4月 1日

至 平成21年3月31日

社団法人 鹿児島県放射線技師会

I. 収入の部

単位(円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
会費入会金収入	0	50,000	△ 50,000	
日本放射線技師会入会金収入	0	50,000	△ 50,000	本部直納制となり収入なし
会費収入	3,694,000	3,582,000	112,000	
正会員会費	3,374,000	3,262,000	112,000	7,000×462名+新入会20名
準会員会費	320,000	320,000	0	20,000×6社+200,000×1社
事業収入	900,000	1,880,000	△ 980,000	
研修会会費収入	100,000	600,000	△ 500,000	
広告収入	500,000	480,000	20,000	30,000×16社
環境測定事業収入	300,000	300,000	0	
技師会創立60周年事業収入	0	500,000	△ 500,000	単年度事業で廃止
補助金収入	500,000	450,000	50,000	
本部負担旅費	500,000	450,000	50,000	全国・九州会長会議
負担金収入	533,000	7,515,000	△ 6,982,000	
日本放射線技師会費	0	6,890,000	△ 6,890,000	本部直納制となり収入なし
九州学術大会負担金	241,000	233,000	8,000	
全国総合学術大会会費	0	100,000	△ 100,000	本部直納制となり収入なし
市医師会負担金	292,000	292,000	0	800円×365日 通信・研修等
雑収入	310,000	310,000	0	
受取利息	10,000	10,000	0	
雑収入	300,000	300,000	0	
前年度繰入金	12,824,107	12,824,107	0	
減価償却費	881,065	898,735	△ 17,670	
建物減価償却費	407,880	407,880	0	
備品減価償却費	473,185	490,855	△ 17,670	
当期収入合計 (A)	19,642,172	27,509,842	△ 7,867,670	
前期繰越収支差額		0	0	
収入合計 (B)	19,642,172	27,509,842	△ 7,867,670	

Ⅱ. 支出の部

単位(円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
1. 事業費	3,873,000	11,825,000	△ 7,952,000	
事業対策費	730,000	670,000	60,000	
広報活動費	20,000	20,000	0	
調査事業費	50,000	200,000	△ 150,000	
講習会対策費	50,000	120,000	△ 70,000	講習会・研修会等の調査・対策
渉外対策費	50,000	10,000	40,000	
表彰対策費	50,000	50,000	0	
旅費交通費	360,000	120,000	240,000	大島支部研修会5名参加
出版物頒布費	150,000	150,000	0	会報・ニュース等の頒布費
学術研究事業費	632,000	1,142,000	△ 510,000	
鹿児島県学術大会費	120,000	120,000	0	
生涯教育セミナー費	100,000	700,000	△ 600,000	フレッシュャーズ・リーダー育成等
学術助成金	60,000	60,000	0	消化管・DR・乳房研究会等
管理士部会費	90,000	90,000	0	線管理・機器・医用画像管理士部会費
夜間急病センター研修委託費	262,000	172,000	90,000	夜間急病センター派遣員研修委託費
支部助成金	440,000	420,000	20,000	
鹿児島支部助成金	150,000	150,000	0	支部研修会助成金
川薩支部助成金	50,000	50,000	0	支部研修会助成金
大隅支部助成金	70,000	50,000	20,000	支部研修会助成金
大島支部助成金	50,000	50,000	0	支部研修会助成金
霧島始良支部助成金	50,000	50,000	0	支部研修会助成金
南薩支部助成金	70,000	70,000	0	支部研修会助成金(支部会2回開催)
出版事業費	480,000	480,000	0	
会報印刷費	330,000	330,000	0	
小冊子印刷費	70,000	70,000	0	
ニュース印刷費	80,000	80,000	0	
福利厚生費	50,000	140,000	△ 90,000	
慶弔費	50,000	40,000	10,000	
レクリエーション費	0	100,000	△ 100,000	レクリエーション廃止
放射線啓発事業費	1,000,000	950,000	50,000	
環境測定事業費	200,000	200,000	0	
ホームページ運営費	100,000	50,000	50,000	
放射線展費	50,000	50,000	0	
関連団体会議費	600,000	600,000	0	市民健康まつり等
放射線管理士事業費	50,000	50,000	0	放射線啓発事業
本部会費負担金	241,000	7,273,000	△ 7,032,000	
日本放射線技師会費	0	6,940,000	△ 6,940,000	本部直納制となり廃止
九州学術大会負担金	241,000	233,000	8,000	
全国総合学術大会会費	0	100,000	△ 100,000	本部直納制となり廃止
技師会創立60周年事業	0	450,000	△ 450,000	
記念事業費	0	250,000	△ 250,000	単年度事業で廃止
記念誌発行費	0	200,000	△ 200,000	単年度事業で廃止
通信運搬費	70,000	70,000	0	
通信運搬費	70,000	70,000	0	
その他必要経費	230,000	230,000	0	
保険料	10,000	10,000	0	
租税公課	120,000	120,000	0	
雑費	100,000	100,000	0	

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
2. 管理費	1,832,000	1,962,000	△ 130,000	
会議費	330,000	330,000	0	
総会費	200,000	200,000	0	
理事会費	20,000	20,000	0	
委員会費	60,000	60,000	0	
支部長会費	40,000	40,000	0	
部会会議費	10,000	10,000	0	
旅費交通費	810,000	760,000	50,000	
会長会議旅費	500,000	450,000	50,000	
理事会旅費	40,000	40,000	0	
委員会旅費	140,000	140,000	0	
支部長会議旅費	110,000	110,000	0	大島支部研修会5名参加
部会会議旅費	20,000	20,000	0	
需要費	320,000	460,000	△ 140,000	
什器・備品費	100,000	100,000	0	
備品管理費	50,000	50,000	0	備品の修理・管理等
消耗品費	50,000	50,000	0	
印刷製本費	30,000	30,000	0	
通信運搬費	50,000	50,000	0	
夜間急病センター通信費	30,000	120,000	△ 90,000	
部会通信費	10,000	10,000	0	
記念事業経費	0	50,000	△ 50,000	単年度事業で廃止
渉外費	50,000	50,000	0	
役員渉外費	50,000	50,000	0	
賃貸費	30,000	70,000	△ 40,000	
賃貸費	30,000	70,000	△ 40,000	リース契約等
事務所運営費	194,000	194,000	0	
維持管理費	100,000	100,000	0	
雑費	20,000	20,000	0	
保険料	74,000	74,000	0	
租税公課	53,000	53,000	0	
固定資産税	53,000	53,000	0	
雑費	45,000	45,000	0	
雑費	45,000	45,000	0	
3. 減価償却引当預金支出	881,065	898,735	△ 17,670	
建物減価償却費	407,880	407,880	0	
什器・備品減価償却費	473,185	490,855	△ 17,670	
4. 予備費	12,824,107	12,824,107	0	
予備費	12,824,107	12,824,107	0	
当期支出合計 (C)	19,410,172	27,509,842	△ 8,099,670	
当期収支差額(A-C)	232,000	0	232,000	
次期繰越金収支差額(B-C)	232,000	0	232,000	

会計だより

平成20年度会費について

■正会員

九州地域放射線技師会会費	500円
(社)鹿児島県放射線技師会費	7,000円
合計金額	7,500円

日本放射線技師会会費として	
(社)日本放射線技師会費	13,000円
日本放射線技師会雑誌購読料	2,000円
合計金額	15,000円

昨年3月に日本放射線技師会から振込依頼書が送付されています。直接日本放射線技師会に振り込むようになっておりますので、ご注意ください。納入先は別々です。

【日本放射線技師会会費規程】(抜粋)

会費額は、年額13,000円とする。

- (1) 本会に入会しようとする者の会費額は入会初年度に限り18,000円とする。
- (2) 診療放射線技師籍登録年度内の入会者に限り、初年度会費額を5,000円とする。
2. 前項の会費額は、納入時期による割引はしない。
3. 本条第1項に定める会費額その他、本会定期刊行物の購読料(2,000円)を併せて納入するものとする。但し、第1項第2号に規定する者は、この限りではない。

■準会員

(社)鹿児島県放射線技師会費 20,000円
(備考)

- 郵便振替払込の際は下記宛までお願いします。

[口座番号] 02030-3-12696

[加入者名] 鹿児島県放射線技師会

- 銀行口座振込の際は下記の口座宛までお願いします

普通預金口座

鹿児島銀行高見馬場支店

口座番号：675652

社団法人鹿児島県放射線技師会

- 受領証は発行しませんので、振替払込時の払込票で代用していただくようお願いいたします。
- 日本放射線技師会の会費は直納制で、期限は、4月1日となっております。県会費につきましては事務処理上9月20日までに納入をお願いします。

問い合わせ先

鹿児島市立病院 放射線技術科

(TEL)099-224-2101 内線2611 西元まで

《《 会費納入について 》》

鹿児島県放射線技師会の会費納入期限は、年度内の9月30日までとなっておりますので、振込みをお済みでない方は、期日までに振り込まれますようお願い申し上げます。2年以上年会費の未納がある場合には会報及び、ニュースの発送が停止しますので御注意ください。未納年度会費がある場合は、当該年度会費として納入されても自動的に未納年度に振り替えられます。また、本年度より日本放射線技師会の会費は前納制となりました。本年度の会費を4月1日までに納付しないと未納扱いとなり、日本放射線技師会会誌及び、Network - Newsの発送が停止いたしますのでご注意ください。

放射線機器管理士部会だより

平成20年8月31日曜日、鹿児島大学医学部歯学部附属病院第四講義室において、平成20年度鹿児島県放射線機器管理士部会総会と研修会が開催された。三管理士合同で行われたため、長時間のものになったが、33名の機器管理士の方が出席されました。

総会の際に規程に関する質問やご意見が寄せられ三部会の理事で検討することになりました。素案が出来次第お知らせいたします。

また、認定更新の方法に関しても多数の質問がありましたので紙面においてお答えいたします。回答は日本放射線技師会鈴鹿教育センター（059-382-8271）加藤氏に問い合わせたものです。

以下に当日の資料（鹿児島県放射線機器管理士部会規約（案）と更新方法）および、Q&Aを掲載します。規約（案）に関しましてはご意見のある管理士の方はご連絡ください。

連絡先：鹿児島市立病院放射線技術科 CT撮影室 西元辰也まで
099-224-2101 内線 2611

鹿児島県放射線技師会放射線機器管理士部会規約（案）

第1章 総則

（名称）

第1条 この部会は、社団法人鹿児島県放射線技師会放射線機器管理士部会（以下、本部会という）という。

（所在地）

第2条 本部会の事務局は、鹿児島県放射線技師会事務局に置くものとする。

第2章 目的及び事業

（目的）

第3条 本部会は、医療施設において適正な医療を確保するために、放射線関連機器の性能維持と安全確保のための管理を実践するとともに、放射線従事者に対しても普及啓発活動を行うことによって、患者・施設に対し、良質かつ適切な医療サービスの向上と経済的損失の低減を図るとともに、県民の福祉に貢献することを目的とする。

（事業）

第4条 本部会は前条の目的を達成するために次の事を行う。

- （1）放射線関連機器ごとの必要な保守安全管理計画の作成・実施
- （2）放射線関連機器管理についての教育訓練実施
- （3）放射線関連機器の性能維持と安全確保に関する知識の普及啓発に関する事業
- （4）県民に対して、医療機器の安全性や管理に関するPR活動
- （5）放射線関連機器等に関する調査研究
- （6）その他、本部会の目的達成に必要な事業

第3章 会員

（会員の種別）

第5条 本部会の会員は、鹿児島県放射線技師会会員で日本放射線技師会が認定する放射線機器管理士の資格を有する者および本部会の目的趣旨に賛同する者とする。

（入会手続き）

第6条 本部会への入会は、放射線機器管理士の資格を有した時点で自動入会とする。

（退会）

第7条 本部会の退会は自由とする。

2. 退会しようとする者は、理由を付して速やかに退会届を提出しなければならない。

(会員の権利)

第8条 会員は、本部会の行う事業に参加することができる。

第4章 役員及び顧問

(役員)

第9条 本部会に次の役員をおく。

- (1) 部会長 1名
- (2) 理事 若干名
- (3) 監事 1名

(役員を選任等)

第10条 部会長及び監事は部会総会において会員の中から選任する。

2. 理事は部会長が会員の中より任命する。

(役員職務)

第11条 部会長は本部会を代表し、本部会の会務を総理する。

2. 理事は部会長を補佐し、本部会の運営及び事業について企画実行する。

3. 監査は本部会の会計ならびに事業監査の任を行う。

(役員任期)

第12条 役員任期は2ヶ年とする。但し再任は妨げない。

第5章 会議の種類

第13条 本部会における会議は、総会、理事会とし、総会は通常総会および臨時総会とする。

(総会)

第14条 通常総会は、毎年度1回開催する。

2. 臨時総会は部会長または理事会が必要と認めた時、開催する。

第15条 総会は会務報告と重要事項を審議決定する。

第16条 総会は会員をもって組織する。

2. 総会は会員の10分の3以上の出席がなければ開会することができない。

3. 総会の決議は、出席会員の過半数の同意をもって決する。但し、可否同数の場合は議長の決するところによる。

(理事会)

第17条 理事会は部会長、理事及び監事をもって構成し、この規約で規定するものの他、次の事項を審議する。

- (1) 総会で議決された事項の執行。
- (2) 総会に付議すべき事項。
- (3) 本規約を施行するに必要な諸規則の制定ならびに改廃
- (4) その他、部会長が付議する事項。

第6章 運営費及び会計

(運営費)

第19条 本部会の運営費は、社団法人鹿児島県放射線技師会の部会費を充当する。

(運営費の管理)

第22条 本部会の運営費は部、会長がこれを管理する。

(会計年度)

第24条 本部会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

2. 監事の監査を受けた後社団法人鹿児島県放射線技師会理事会に会計報告するものとする。

第7章 規約の変更

(規約の改正)

第25条 この規約の改廃は理事会の決議を経て、総会出席者の3分の2以上の承認を得なければならない。

2. 規約は、社団法人鹿児島県放射線技師会会長の許可を経て施行する。

附則

1. 本規約に定めるもののほか、本部会の運営に必要な細則は理事会の決議を経て別に定めることができる。

2. 本規約は平成20年8月31日より施行する。

3. 第10条の規定にかかわらず、平成21年度総会までの役員は以下とする。

部会長 西元 辰也
 理事 橋口 満
 三反田 正紀
 監事 大久保 光男

放射線機器管理士制度について

▼放射線機器管理士の更新制度

放射線機器管理士を更新するためには、過去5年間の実績として以下の事項より100カウント以上を取得のこと。この更新のためのカウントは、当該認定資格を更新するための要件であり新生涯学習システムに関連しないものも含まれる。更新時には、技師格取得者には維持カウントとして、ベーシックカード所有者には持ち越しカウントとして一律100カウントが新生涯学習システムの中で付与される。

項目		期間等	カウント	提出書類
1. 保守安全管理実績				
①	保守安全管理実績	毎年提出 ※注1	別に定める	機器管理報告書
②	保守安全管理マニュアル	1装置につき	5	自由書式

- ① 機器管理報告書の提出は必須項とする。詳細は細目にて定める
 注1: 毎年提出については平成19年度より必須事項とする。
- ② 保守安全管理マニュアルには、以下の3項目が必須事項とし記載されている事実務に則した内容であること
 装置の安全管理についてふれていること
 内容が常に改定され改訂の記録が残されていること

2. 報告書関連				
③	受け入れ試験	1件につき	10	受け入れ試験報告書
④	新規購入装置の仕様評価	1件につき	10	機器仕様評価報告書
⑤	医療機器安全性情報の提供	1件につき	50	医療機器安全性情報報告書

- ③ 受け入れ試験の実施記録
 ④ 新規購入装置における装置の総合評価
 性能、デザイン、操作性などを評価項目とすること
 ⑤ 安全性情報受領確認書の写しを添付のこと
 医薬品医療情報提供HP: <http://www.info.pmda.go.jp/>

3. 活動実績				
施設内				
⑥	教育訓練	1件につき	10	施設長からの証明
⑦	臨床研究協力	1件につき	10	メーカー等からの証明
施設外				
⑧	機器管理技術指導	1件につき	5	当該施設長からの証明
⑨	医療機器安全管理PR活動	1時間につき	1	都道府県放射線技師会長の証明

- ⑥ 保守管理等に関する外部からの受け入れ・施設内の教育
 ⑦ 医療機器・器具の臨床研究の協力など
 ⑧ 放射線機器管理士の活動フィールドを広げるための技術的な指導
 例) 放射線技師が働いていない診療所等の放射線機器の保守管理
 診療所等を対象とした機器管理相談窓口の開設 (機器管理・安全管理・故障時の対応)
 ⑨ レントゲン週間、市民公開講座などのイベントにおいて、医療機器の安全性や管理に関する内容についてのPR活動

4. 研修活動		期間等	カウント	必要提出書面等
放射線技師総合学術大会				
	研究発表(シンポジスト含む) ※注2		1~45	プログラム等
	座長		15	プログラム等
JARTが認める講習会・研修会				
	受講	/時間	1	プログラム及び受講証明書
	講師	/時間	30	プログラム等
放射線機器管理士部会活動				
	研修会・セミナー等 参加	/時間	1	修了証明書等
	研修会・セミナー等 講師	/時間	30	プログラム等
	放射線管理士部会総会出席	/回	3	
	部会支援活動		別に定める	放射線機器管理士部会からの証明書
都道府県放射線機器管理士部会活動				
	研修会・セミナー等 参加	/時間	1	プログラム及び受講証明書
	研修会・セミナー等 講師	/時間	15	プログラム等
5. 執筆活動				
	著述	1件につき	B群参照	
	著書	1冊につき	B群参照	
6. その他の活動				
	調査・研究等への協力		5	
	放射線管理士部会が必要と認めるもの		別に定める	

注2 研究発表(シンポジスト含む)、座長等のカウントについては、放射線機器管理士に関連するものに限る
 カウント算出については、新生涯学習システムカウント要領に準じて算出する

Q&A

認定更新に関するQ&Aです。

Q: 100 カウント取得できなかった場合はどうなるのか?

A: 今のところ提出していただいた実績に関しては認めるようにしています。カウントが足りない状態で提出されても、審査委員会で追加の資料の提出を要求し、できる限り更新していただくようにしております。

Q: 救済措置はあるのか?

A: 更新半年ほど前に書類を送ります。その際どうしてもカウントが足りない場合は放射線機器管理士認定試験(年2回全国同時開催)を受けて合格すると更新されます。ただし、更新期間の終了前に受験する必要があります。

Q: 1台の装置を1年間管理できなかった場合はどうなるのか? 複数名で管理した場合など

(例えば2名の放射線管理士が1台の装置を管理した場合など)

A: 管理士が関わったものならカウントになります。半分とかのカウントではありません。2名ともカウントが与えられます。関わった際の点検簿を提出してください。

Q: CR装置・ドライプリンター・自動現像機等X線を発生しないものの管理を行った場合はどうなるのか?

A: 放射線技師が関わる装置に関してはカウントが与えられます。とりあえず実績の提出をお願いします。審査委員会で決定しますが、できる限り更新していただけるような措置をとると思います。

Q: 実績の提出で5年分となる資料が相当量になると思いますが全て提出する必要があるか?

A: 装置ごとに点検項目などが同じなら代表的なものを添付してもらえばよい。直近の3ヶ月でもいいです。審査委員会で審議しますので提出してすぐに更新できないということはありません。

Q: マニュアルの提出は必要ですか?

A: 作成されたものの資料が相当数になる場合は表紙(作成日、作成者、改定日等分かるように)と目次(収録内容が分かるように)ぐらいでも良いと思います。審査委員会で審議し追加資料の提出をお願いすることもあるかもしれませんが。

Q: 始業終業点検簿に複数名の名前があり、たまたま担当の管理士の名前がない、しかし1月の統括をすればカウントはもらえるのか

A: 放射線機器管理士として装置を管理しているのであればカウントになる。

管理士の皆さんあと1年半で更新です。がんばりましょう

第1回鹿児島県放射線技師会医用画像情報管理士部会報告

鹿児島県医用画像情報管理士部会長 松本 俊也

平成20年度鹿児島県医用画像情報管理士部会 特別講演会

日時：平成20年8月31日（日曜日）11：00から12：30

会場：鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 第4講義室

内容

1. 総会
2. 医用画像情報管理士認定資格更新の方法
3. 特別講演
 - ・ 「ネットワークシステム構築の基礎」 鹿児島大学病院 松本 俊也
 - ・ 「ネットワークシステム構築」 南風病院 有蘭 良一

県内37名の医用画像情報管理士の参加を得て、第1回目医用画像情報管理士部会を開催いたしました。第1回目にあたり今後の部会運営がスムーズに運ぶために医用画像情報管理士部会規約（案）を示しまして検討をいただきました。まだ、不十分な点などがあると思いますのでご検討いただければ幸いです。今後、益々部会が活発な活動ができるようご協力お願いいたします。

—認定資格更新の方法—

【医用画像情報管理士】

医用画像情報管理士を更新するためには、更新を申請する日から遡って過去5年間に、以下より100カウント以上を取得している必要があります。この更新のためのカウントは、認定資格を更新するための要件であり、生涯学習システムカウント要領にないものも含まれます。更新時には、技師格取得者には維持カウントとして、ベーシックカード所有者には持ち越しカウントとして、一律100カウントが生涯学習システムの中で付与されます。

項目	期間等	カウント	提出書類
1-1. 医用画像情報システム管理実績*			
①医用画像情報管理実績報告書	毎年提出	10	書式医1㊟
②医用画像情報システム保守管理マニュアル	更新期間中	10	自由書式
③システム概要書	更新期間中	10	自由書式
④システム接続図	更新期間中	10	自由書式
⑤システム評価書	更新期間中	10	自由書式
1-2. 仮想システム仕様書（システム未導入の場合）*			
⑥医用画像情報システム仕様書の例	毎年提出	10	自由書式

* 1-1 および 1-2 の重複は不可とする。

① 医用画像情報管理実績報告書の提出は必須事項とする。

書式 医1
医用画像情報管理実績報告書
 平成 年 月 日

社団法人日本放射線技師会
 会長 北村 晋明 殿

医用画像情報の管理を以下の内容で行ったので報告します。

1. 機器端末の安全管理 <input type="checkbox"/> ①医用画像表示装置、シャウカステン等の機器点検 <input type="checkbox"/> ②医用画像表示装置、現像機器の画像品質管理 <input type="checkbox"/> ③画像保管サーバ等の機器点検 <input type="checkbox"/> ④他連動システム(RIS,Reportシステム等)の機器点検 <input type="checkbox"/> ⑤医療機器の添付文書、マニュアル等の常備、改訂 <input type="checkbox"/> ⑥保守点検、日常点検の適切な記録の保存 2. 医用画像情報システムの安全管理 <input type="checkbox"/> ①医用画像情報管理者を専任し、適切な管理者の教育 <input type="checkbox"/> ②個人情報保護法を遵守した運用 <input type="checkbox"/> ③発生した画像の責任者の明確化 <input type="checkbox"/> ④情報更新時の電子保存3原則の遵守 <input type="checkbox"/> ⑤医用画像情報のマスタの更新、管理 <input type="checkbox"/> ⑥更新履歴について適切な記録の保存 3. セキュリティ体制の安全管理 <input type="checkbox"/> ①不正アクセス、ウイルス対策についてハード的、ソフト的措置とその保護 <input type="checkbox"/> ②セキュリティ管理について端末管理、個人認証管理 <input type="checkbox"/> ③使用者のモラルの徹底、教育訓練 <input type="checkbox"/> ④リモートメンテナンスに関する漏洩防止措置 4. 障害・事故体制の安全管理 <input type="checkbox"/> ①障害・事故時の連絡体制の確立およびその掲示 <input type="checkbox"/> ②障害・事故時の対応手順書の準備およびその周知徹底 <input type="checkbox"/> ③障害・事故時のバックアップ対応 5. 運用管理規程における安全管理 <input type="checkbox"/> ①医用画像情報に関し施設理念の明文化、電子保存3原則の明記 <input type="checkbox"/> ②保存する画像種別および保存場所(機器)の明文化 <input type="checkbox"/> ③管理組織、組織における責任者の明文化 <input type="checkbox"/> ④管理者および利用者の責務についての明文化 その他:医用画像情報管理について <input type="checkbox"/> 専属の担当者の設置(<input type="checkbox"/> ローテーション・ <input type="checkbox"/> 専任) <input type="checkbox"/> 他の業務と兼務

施設名 _____
 所属 _____
 認定番号 _____
 技師会番号 _____
 氏名 _____ 印

* 行った項目にチェックをして下さい。

医用画像情報管理実績

報告書(必須)

ホームページよりダウンロードできる。

② 保守管理マニュアルには、以下の4項目が必須事項として記載されていること。

- ・ システムの管理体制についてふれていること。
- ・ 画像付帯情報不一致時の対応についてふれていること。
- ・ 管理記録についてふれていること。
- ・ 内容が常に改定され、その記録が残っていること。

③ 医用画像情報システムの概要について

④ 医用画像情報システムの接続図

⑤ 稼働しているシステムの評価を行い、システム更新に向けた問題点などを記載すること。

⑥ 医療施設に勤務している場合は自施設の規模で作成する。医療施設に勤務していない場合は仮想施設の仕様書を作成すること。

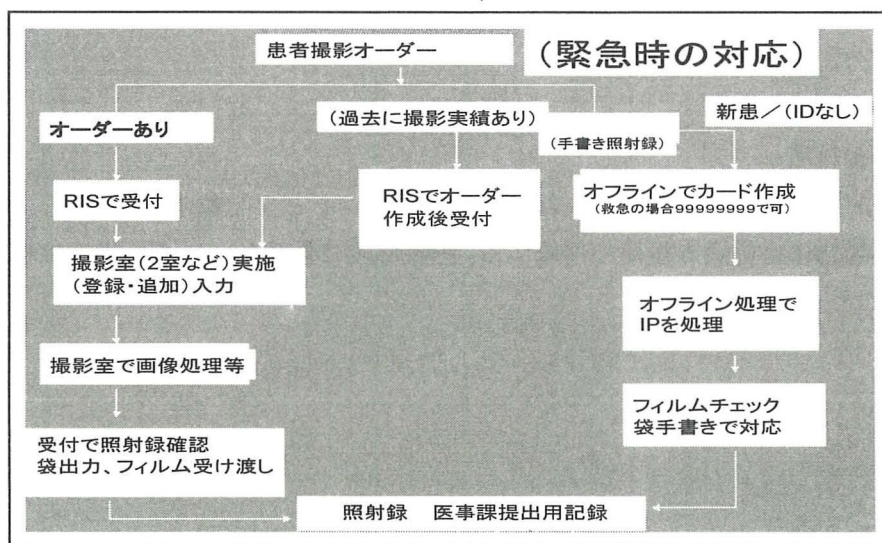
医用画像システムの仕様書(例)

	今回仕様(欄)	備考
1	ハードウェアの技術的要件	
i-1	医用医事会計システム	1式
i-1-1	サーバ	プロセッサはIntel Xeon MP(3GHz)を4台又はこれと同等以上の性能・機能を有すると判断されること。
i-1-2		三次キャッシュはCPUあたり1MB以上であること。
i-1-3		主記憶容量は3.5GB以上であること。(4.0GB以上の場合は加点対象。)
i-1-4		物理容量が140GB以上の内蔵磁気ディスク装置を有し、RAID構成により冗長化が可能であること。
i-1-5		記録容量が720KB,1.2MB,1.44MBの3.5インチフロッピーディスク媒体読み書き可能なフロッピーディスク装置を内蔵すること。
i-1-6		JIS配列標準日本語キーボード及び機械式2ボタンマウスを必要により装備できること。
i-1-7		1000BASE-Tインターフェースを有すること。
i-1-8		対角15インチ以上のディスプレイを必要により装備できること。
i-1-9		ディスプレイは640×480、800×600、1,024×768ドットの解像度で発色数は同時256色以上のグラフィック表示機能を有すること。
i-1-10		バックアップ装置として、集成型LTO (100GB×10)を備えること。
i-1-11		無停電電源装置(UPS)は、停電時5分以上給電する能力を有し、かつ停電等の電源異常を本体装置に通知する機能を有すること。
i-1-12		オートシャットダウン機能を有するソフトウェアを有すること。
i-1-13		医料の基幹サーバとして、医事・オーダーリング・待機サーバでクラスタ構成をとること。従ってクラスタ構成で共有される機器については、共有構成を考慮すること。
i-1-14		i-18の基幹業務系ディスクシステムに接続し、データ連携・活用できること。
i-1-15		搭載オペレーティングシステムには、Microsoft社製Windows Server 2003相当以上の性能・機能を有すると判断されること。

2. 活動実績			
施設内			
⑦教育訓練	／件	10	施設長からの証明
施設外			
⑧医用画像情報管理技術指導	／件	10	当該施設長からの証明

- ⑦ 医用画像情報管理等に関する外部からの受け入れ・施設内の教育。
- ⑧ 医用画像情報管理士の活動フィールドを広げるための技術的な指導。

医用画像情報システム保守管理マニュアル (緊急時対応例)



例) システム管理担当者のいない診療所等の医用画像情報システムの保守管理等、診療所等を対象としたシステム相談窓口の開設
(システムアドバイス・システム管理・故障時の対応)

3. 研修活動			
放射線技師総合学術大会			
参加	／回	10	参加証等
研究発表(シンポジウム含む)※注1	／回	45	プログラム等
JART 主催の講習会・研修会			
受講	／時間	1	プログラム及び受講証明書
講師	／時間	30	プログラム等
JART が認める講習会・研修会(技師会主催を除く)	※注2	5~20	
知識更新のための試験など			
JART が実施する医用画像情報関連の試験		5~20	
医療情報学会(JAMI)認定医療情報技師取得者		40	認定証の写し
3. 執筆活動			
著述	／件	B 群参照	
著書	／冊	B 群参照	
4. その他の活動			
調査・研究等への報告	／件	5	
その他		別に定める	

※ 注1 研究発表(シンポジウム含む)のカウントについては、医用画像情報管理に関連するものに限る。

※ 注2 技師会主催でない講習会・研修会などがポイント付与対象の会として申請する場合は、技師会事務局に所定の様式にて申請し、ポイント付与対象となるかは認定委員会で決定される。カウント算出については、生涯学習システムカウント要領に準じて算出する。

医療情報技師などの資格所得のポイントが高くなっていますので努力されると両方のポイントも取得できます。

◇ B-I 表 (著述カウント表)

種類	単位	基礎カウント	実際の付与カウント
著述	1 件につき	600	単著の場合は、基礎カウント600に掲載誌比率(B)と著述内容比率(C)を乗算した値となる。
			共著の場合は、基礎カウント600に掲載誌比率(B)と著述内容比率(C)を乗算し、さらに共著比率(A)を乗じた値となる。
著書	1 冊につき	1500	単著： 1500
			共著： {A}

◇ B-Ⅱ表 (掲載誌種別、掲載誌比率表)

グループ別	種別	掲載誌比率(B)
グループⅠ	○日本放射線技師会雑誌 ○日本放射線技師会総合学術誌 ○JART 承認学会誌 ○JART 出版の単行書 (編集含む) ○海外で発行された学術誌 (商業学術誌含む)	100%
グループⅡ	出版社からの単行書	50%
グループⅢ	社団格の学会誌※1	40%
グループⅣ	○非社団格の学会誌※1 ○商業学術誌	30%
グループⅤ	都道府県放射線技師会雑誌	10%
グループⅥ	その他の学会・学術誌など※2	5%

以上の説明については技師会ホームページで確認できますのでご利用ください。

鹿児島県放射線技師会医用画像情報管理士部会規約（案）

第1章 総則

（名称）

第1条 この部会は、社団法人鹿児島県放射線技師会医用画像情報管理士部会（以下、本部会という）という。

（所在地）

第2条 本部会の事務局は、鹿児島県放射線技師会事務局に置くものとする。

第2章 目的及び事業

（目的）

第3条 本部会は、医用画像情報の管理に関する調査研究および技術開発、ならびにその成果の普及を目的とする。とともに、放射線従事者に対しても普及啓発活動を行うことによって、患者・施設に対し、良質かつ適切な医療サービスの向上と経済的損失の低減を図るとともに、県民の福祉に貢献することを目的とする。

（事業）

第4条 本部会は前条の目的を達成するために次の事を行う。

- （1）医用画像管理に関する研究・調査・教育
- （2）医用画像情報管理に関する講演会等の開催
- （3）医用画像情報管理に関する技術開発と普及
- （4）会員相互の情報交換の機会を設ける
- （5）その他、本部会の目的達成に必要な事業

第3章 会員

（会員の種別）

第5条 本部会の会員は、鹿児島県放射線技師会会員で日本放射線技師会が認定する医用画像情報管理士の資格を有する者(正会員)および本部会の目的趣旨に賛同する者(準会員)とする。

（入会手続き）

第6条 本部会への入会は、正会員は医用画像情報管理士の資格を有した時点で自動入会とし、準会員は入会手続きを行なうとする。

（退会）

第7条 本部会の退会は自由とする。

2. 退会しようとする者は、理由を付して速やかに退会届を提出しなければならない。

（会員の権利）

第8条 会員は、本部会の行う事業に参加することができる。

第4章 役員及び顧問

（役員）

第9条 本部会に次の役員をおく。

- （1）部会長 1名

(2) 理事 若干名

(3) 監事 1名

(役員を選任等)

第10条 部会長及び監事は部会総会において会員の中から選任する。

2. 理事は部会長が会員の中より任命する。

(役員職務)

第11条 部会長は本部会を代表し、本部会の会務を総理する。

2. 理事は部会長を補佐し、本部会の運営及び事業について企画実行する。

3. 監査は本部会の会計ならびに事業監査の任を行う。

(役員任期)

第12条 役員任期は2ヶ年とする。但し再任は妨げない。

第5章 会議の種類

第13条 本部会における会議は、総会、理事会とし、総会は通常総会および臨時総会とする。

(総会)

第14条 通常総会は、毎年度1回開催する。

2. 臨時総会は部会長または理事会が必要と認めた時、開催する。

第15条 総会は会務報告と重要事項を審議決定する。

第16条 総会は会員をもって組織する。

2. 総会は会員の10分の3以上の出席がなければ開会することができない。

3. 総会の決議は、出席会員の過半数の同意をもって決する。但し、可否同数の場合は議長の決するところによる。

(理事会)

第17条 理事会は部会長、理事及び監事をもって構成し、この規約で規定するもの他、次の事項を審議する。

(1) 総会で議決された事項の執行。

(2) 総会に付議すべき事項。

(3) 本規約を施行するに必要な諸規則の制定ならびに改廃

(4) その他、部会長が付議する事項。

第6章 運営費及び会計

(運営費)

第19条 本部会の運営費は、社団法人鹿児島県放射線技師会の部会費を充当する。

(運営費の管理)

第22条 本部会の運営費は部、会長がこれを管理する。

(会計年度)

第24条 本部会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

2. 監事の監査を受けた後社団法人鹿児島県放射線技師会理事会に会計報告するものとする。

第7章 規約の変更

(規約の改正)

第25条 この規約の改廃は理事会の決議を経て、総会出席者の3分の2以上の承認を得なければならない。

2. 規約は、社団法人鹿児島県放射線技師会会長の許可を経て施行する。

附則

1. 本規約に定めるもののほか、本部会の運営に必要な細則は理事会の決議を経て別に定めることができる。

2. 本規約は平成20年8月31日より施行する。

3. 第10条の規定にかかわらず、平成21年度総会までの役員は以下とする。

部会長 松本 俊也

理事 有蘭 良一

監事 池田 睦

第1回放射線管理士部会報告

放射線管理士部会部会長 池田 睦

平成20年9月31日 鹿児島大学病院第4講義室で開催されました第1回放射線管理士部会の報告をいたします。

第1回の放射線管理士部会出席者数は35名でした。鹿児島県内の放射線管理士有資格者数は76名ですので、約半数の会員の出席をいただきました。出席者の方には管理士部会出席証明書を発行しました。

第1回放射線管理士部会内容

1. 総会
2. 放射線管理士認定資格更新の方法説明
3. 特別講演「放射線の安全管理について」

①総会においては鹿児島県放射線技師会放射線管理士部会規約(案)が示され、活発な討論がなされました。特に第5条「会員の種別」、第6条「入会の手続き」、第16条「総会」の項目に対して会場より多数のご意見を賜り、会員の意見の集約としての放射線管理士部会規約を作成する重要性を感じました。規約(案)を別紙に示します。

なお、掲載されています規約はあくまでも(案)ですので会員からの多数のご意見を受け賜ります。

②放射線管理士認定資格更新の方法の説明は、鹿児島大学病院の西郷氏が行いました。


紙面の関係上詳細は省略いたします。レジメの1部を以下に示します。

I. 更新の概要

放射線管理士を更新するためには、過去5年間の実績として100カウント以上を取得のことが条件となっている。この更新のためのカウントは、放射線管理士の認定資格を更新するための要件であり新生涯学習システムに関連しないものも含まれる。更新時には、技師格取得者には維持カウントとして、ベーシックカード所有者には持ち越しカウントとして一律100カウントが新生涯学習システムの中で付与される。

II. 認定資格更新要件について

1. 医療被ばく低減および放射線安全管理活動
2. 放射線災害対策活動
3. 放射線に関する啓発活動
4. 研修活動
5. 施設安全管理状況報告書の作成

詳細は日本放射線技師会ホームページの中の「認定資格制度」更新制度の方法を参照してください。

■ 各種様式ダウンロード

■ <http://www.jart.jp/download/download.shtml>

医療被ばく低減及び放射線安全管理活動の項を参考に以下に示します。

項目	期間等	カウント	提出書類等
1. 医療被ばく低減および放射線安全管理活動			
施設安全管理活動	毎年提出 ※注1	別に定める	施設安全管理報告書
地域安全管理活動(自施設以外)			
施設漏洩放射線量測定の実施	/1 管理区域	1	都道府県放射線技師会長の証明
教育訓練又は特別教育 講師	/時間	5	都道府県放射線技師会長の証明
サーベイメータ線量校正	/件	5	都道府県放射線技師会長の証明
※ 施設安全管理報告書の提出は必須項とする。詳細は細目にて定める。			
※ 地域安全管理活動は、自施設以外でその活動を行なった場合にカウントを与える。			
都道府県技師会による法定漏洩線量測定等の地域安全管理事業への参加を含む。			
注1 毎年提出については平成19年度より必須事項とする。			

放射線管理士の資格更新は『医療被ばく管理』、『漏洩線量等の管理を行うことによる一般公衆の安全確保』において、いかに継続して携わっているかが主眼となっている。したがって、「1. 医療被ばく低減および放射線安全管理活動」のなかの施設安全管理活動の項目群のカウントが高くなっている。ここについて重点的に取り組むことが必要と考えますが、平成19年度より毎年提出義務(年度を閉めてから)がある。

大項目のそれぞれの小項目ごとにカウント数と提出書類関係が示されています。

③特別講演「放射線の安全管理について」

放射線管理士部会長の池田が行いました。内容としましては以下に示します。

1. 放射線管理士とは
2. 資格・認定
3. 業務内容
4. 放射線取扱主任者の業務
5. 放射線関係の検査項目となる関係法令
6. 医療監視質問例
7. 施設検査・定期検査・定期確認
8. 放射線事故時の対応
9. 火災・地震時の対応
10. 外部放射線の測定
11. 緊急被ばく医療への対応

5年間で100カウントはなかなか難しいとは思いますが、各施設で日頃から実施されている放射線安全管理(漏洩線量測定や研修活動等)の積み重ねによってカウントを稼げると思います。またJART主催の学会等での発表も大きなカウントになりますので頑張ってください。

第1回 南薩地区女性技師サミット(仮称)開催報告

平成20年 8月 1日

南薩支部 松野下直美(徳久整形外科)

平成20年7月26日、南薩方面の女性技師が集って、交流会を行いましたのでご報告いたします。

「サミット」と恐れ多いタイトルですが、勿論「トップ同士の会談」ではなく、至極気軽な女性技師同士の会談(交流会)でした。(実は「こんな素晴らしいことの報告に、地味なタイトルじゃ目を引きません。インパクトが大事。」と、支部長の勧めでこのタイトルに…)

南薩地区にも女性技師が少しずつ増え、また昨年度今年度と連続で新人女性技師の加入もあって、女性技師同士のみで一度顔合わせを行おうと、私松野下直美が発起人となって、開催を致しました。

元々、女性技師の存在には男性である支部理事の方々のほうが気に掛けており、理事会で「技師会は男性ばかりだから、女性技師は気おくれしたりするのでは？女性だけで集まったりして何かしてみても？」と気遣いの言葉を貰っておりました。その言葉が後押しとなって会を開けたようなものですが、ひとまず気軽な会にしたかったので、支部長等には相談しつつも今回は南薩支部内の正式活動とはせず、会員非会員を問わない非公式活動と致しました。

1. 日 程

開催日時：平成20年7月26日(土) 18:00～21:00

会 場：伊集院 IZAKA 家「善」

2. 出席者(6施設7名)

伊集院勤務 2名 加世田勤務 1名 枕崎勤務 3名 友情参加 1名(南薩在住)

南薩地区勤務の女性技師は、知る限り全員参加で臨めました。また友情参加も戴きました。有り難うございました。

3. 内 容

1. 発起人あいさつ 会の趣旨説明など
2. 各女性技師の現状報告等
3. 座談会

今回の趣旨は、大それた構想は抜きにして、「女性技師同士互いを知って、研修会勉強会などの場で声を掛け合える関係になりましょう。ニコッと笑顔を交わせる関係に！」としました。

私発起人がそんな趣旨説明をした後、診療放射線技師を目指した理由や勤務・プライベートなこと(既婚・出産など)などの現状報告を含めた自己紹介を行いました。

看護師さんは小さい頃から目指していたという方も少なくないでしょうが、診療放射線技師を目指した理由としては、一途に目指したというより、「進みたいのは医療系で、その中の選択肢のひとつ。」「好きで得意な科目が受験科目・修学する科目だから。」という理由が主でした。また、不思議と目指す医療系のほかの選択肢は、リハビリ関係が多く、看護師だったのは一名のみでした。逆に医療系を目指しておきながら、「看護師は向いていないと思って避けた。」と

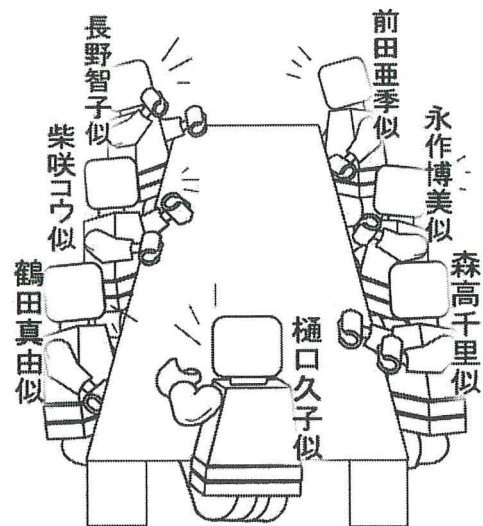
いう人が大半でした。皆感性の部分で納得ができるのか、面白いことにこのとき共感の空気が流れました。

従事内容は、2名を除いた5名はマンモグラフィに携わっていることが分かりました。厚生労働省の指針により乳がん検診が重要視されている昨今ではありますが、集ってみて改めてマンモグラフィ検査における女性技師のニーズの高さを感じました。そして、「裏を返せば女性技師であるならばマンモグラフィをかじっていないといけないということなのね。」と、外科整形外科を渡ってきた私はかなりあせる次第でした。

また勤務に関しては、女性技師一人のみの施設では「具合が悪くても、代りが難しいので休みにくいし、職場が気がかりで休もうという気持ちにもなりにくい。」という発言、技師が複数の施設では、「男性技師の仕事範囲は広く大変そうで、それを見ているので少しでも頑張ればと思っている。」という発言などがありました。

そのほか話題になったのは、結婚・出産のことや、それに伴い仕事はどうなるのかということなどでした。もちろん、彼氏のことや結婚の時期、なれそめなどで大いに盛り上がりましたが、メンバーは新婚さん・復帰したての幼子の母・結婚適齢期独身・新人という人生の変動期の世代ばかりで(私を除き)、現在や遠からぬ将来に対し女性技師ならではの不安を抱えているようでもありました。

ともかく、とても楽しい会でした。それに、メンバーの私が言うものなんですが、皆きれいな女性(私も?)ばかりで、..きれいな女性が集まって、おしゃれなお店でおいしいものを食べながら会話を楽しむなんて、さながらテレビ番組の[グータン・ヌーボ]のようでした。実は、一眼レフを持参してメンバーが揃ったところで記念に写真と思っていたのですが、会話に夢中になって撮り損ねてしまいました。とりあえず図のような感じでしたが、美しさが伝わらないのが残念です。



4. まとめ

今回、顔を合わせ、いろいろ語ることによって、おたがいを知り相互理解を深めることが出来たと思います。そういった意味で、今回の趣旨「研修会勉強会などの場で声を掛け合える関係になりましょう。」は、充分達成できたのかなと思います。本当に達成できたかどうか、これからの研修会勉強会が楽しみです。

今後の活動は、引き続き親睦を深めることを重視していきたいと思います。付随して、大半が携わっているマンモグラフィについてとか、新人や一人部署もいるので骨関節撮影の基礎・テクニックについてなど、参加者の悩みや要望に合わせた話題をとりあげられたらと考えております。ともかく、あまり負担のかからない間隔で開催し、会員非会員を問わず女性技師の皆さんが参加を楽しみにしてもらえるような会を目指して活動したいと思います。

最後に、この交流会を催すにあたっては、私達女性技師のことを気にかけて後押しして下さった南薩支部の男性理事の皆さん、情報助言を下さった南薩支部野中支部長のお蔭と感謝しております。有り難うございました。

平成 20 年度 第 1 回理事会

日時：平成 20 年 5 月 14 日（水）18：00～

場所：県技師会事務所

出席者：西本会長、池田副会長、大久保理事、新村理事、西元理事、
富松理事、原口理事、永田理事
鮫嶋監事

<議題>

1. 第 66 回日放技通常総会：平成 20 年 6 月 7 日（土）（場所：東京）

出席者：西本会長・西元理事・新村理事

議題：平成 19 年度決算・平成 20 年度予算・役員選挙

定款改正に伴い

地域選出理事（15 名以内）

理事会推薦理事（17 名以内）

監事（会員・会員外）

の選挙

地域選出理事・九州からは

佐賀

阿部会長

福岡

吉浦会長が立候補

2. 全国会長会議：平成 20 年 6 月 8 日（日）（場所：東京）

*新役員について

理事の選挙終了後、理事の互選により決定。

*放射線技師の政治活動について（技師会・勤務先・個人）

鹿児島県放射線技師会の意向としては、

技師会の選挙活動は定款上問題ないか？技師連盟の立上げを行うべきでは？

という意向を伝える。

3. 第 83 回通常総会について：平成 20 年 6 月 21 日（土）15：30～

場所：黎明館 2 階講堂

理事は 13 時集合（黎明館 2 階講堂）

司会：厚生連健康管理センターから選出（原口理事から依頼していただく）

議長：霧島支部（平賀支部長）

副議長：鹿児島支部（坂下支部長から依頼していただく）

総会后、各支部長との連絡会・懇談会を開催予定。

会場は大久保理事に確保していただく。

4. 特別講演について：平成20年6月21日（土）14：00～

講師：県立北薩病院 院長 高橋 浩一 先生 に依頼している。

演題・内容については連絡待ち。

連絡を待ち、総会案内・フレッシューズセミナー案内・委任状の発送予定。

5. フレッシューズセミナー：平成20年6月22日（日） 9：00～

場所 : 厚生連健康管理センターまたは大学病院

接遇 : 野口純子先生（プラスピュア）9:00～10:00

教育講演 : CT : 南風病院・三反田氏

MRI : 今給黎総合病院・浮田氏または大学病院・藤崎氏

DR : 大学病院・小林氏または西郷氏

6. 支部長の交代について

各支部から挙がっている理事会にて検討

鹿児島支部 : 石山氏 → 坂下 周一郎氏（鹿児島大学病院）

南薩支部 : 野中氏（留任）

川薩支部 : 下吉氏 → 内木場 健一氏（阿久根市医師会病院）

霧島支部 : 平賀氏（留任）

大島支部 : 出水田氏（留任）

大隅支部 : 島見氏（留任）

7. 管理士部会の開催について

機器管理士部会

放射線管理士部会

画像情報管理士部会、の3つを同日、時間を割り振って行う。

内容 : 総会・学習ポイントの説明

各部会、1時間程度

日時 : 8月31日（日）

8. その他

鮫嶋幹事

理事会議題の決定事項についてその後の報告を行っていただきたい。

全国学会の準備状況についてはどうか？

新村学術理事

九州CTフォーラム（5月31日・福岡）の鹿児島出席目標が40名なので、参加を促していただきたい。

小林学術理事

治療研究会の案内を県技師会ホームページに掲載していただきたい。

西元財務理事

消化管研究会以外の研究会の活動がないが、その他に研究会の立ち上げはないか？

次回理事会 7月16日(水)

9. 今後の予定

全国放射線技師学術大会：平成20年7月9日～12日

九州地域放射線技師研修会：平成20年8月23日(土)(済生会熊本病院)

医療安全セミナー：平成20年9月13日(土)12:00～18:00(鹿児島市立病院)

第3回九州放射線医療技術学術大会：平成20年11月1日(土)～2日(日)宮崎市

議事録作成 : 永田隆二

議事録署名人 : 西本孝市

平成20年度 第2回理事会

日時：平成20年7月24日（木）18：00～

場所：県技師会事務所

出席者：西本会長、池田副会長、新村理事、小林理事、西元理事、富松理事
石本理事、原口理事、永田理事
鮫嶋監事

<報告事項>

1. 第66回日放技通常総会：平成20年6月7日（土）（場所：東京）
出席者：西本会長・西元理事・新村理事
議題：平成19年度決算・平成20年度予算
役員選挙
地域選出理事（15名以内）
理事会推薦理事（17名以内）
監事（会員1名・会員外1名）
2. 全国会長会議：平成20年6月8日（日）（場所：東京）
新役員について
新会長 北村会長
副会長 阿部副会長（佐賀県）播磨副会長（兵庫県）
放射線技師の政治活動について
3. 第83回通常総会について：平成20年6月21日（土）15：30～
滞りなく終了
4. 特別講演について：平成20年6月21日（土）14：00～
講師：北薩病院長 高橋 浩一先生
5. フレッシュセミナー：平成20年6月22日（日）9：00～
接遇 ：野口純子先生（プラスピュア）
教育講演 ：3題
学生の参加が多く、会員の参加を促す方策を考えたい。
6. 今年度は、健康ハートは中止・市民健康まつりは講演会のみ
平成20年10月18日（土）13：30～市民文化ホール

7. 夜間急病センターの使用機器の保守契約内容についての報告（石本氏より）

夜間急病センターで契約している。

外部線量の測定については行われているかどうか確認する。

<議題>

1. 管理士部会の開催について :平成 20 年 8 月 31 日 (日)

場所 : 鹿児島大学病院 講義室

時間 : 11:00 開始 16:00 終了予定 (理事は 10:00 集合)

進捗状況 : 周知徹底をどうするか? ・ ・ ・まずは HP に掲載

内容 : 総会 各部会 20 分程度

更新ポイントの説明 各部会 10 分程度

講習会 (部会長に依頼) 各部会 60 分程度

合計 90 分の枠内で行っていただく。

放射線管理士部会

医用画像情報管理士部会

機器管理士部会

の順で行う。

各部会役員を 2 名程度選出してもらう。

2. 会報 108 号について

9 月末発行予定 ・ 原稿〆切り 9 月 5 日 (金)

9 月第 2 週に編集委員会にて検討していただく。

第 3 週に金尾好文堂に原稿提出

3. その他

<今後の予定>

大隅画像研究会

:平成 20 年 7 月 26 日 (土)

新村理事・富松理事

九州地域放射線技師研修会

:平成 20 年 8 月 23 日 (土) (済生会熊本病院)

西本会長出席

県技師会 HP に掲載してください

医療安全セミナー

:平成 20 年 9 月 13 日 (土) 12:00~18:00 (鹿児島市立病院)

県技師会 HP に掲載してください

鹿児島支部研修会

：平成20年9月20日（土）

リーダー育成研修会

：平成20年9月27日（土） 鹿児島市立病院

14：00 から支部長会議

15：00 から講演2題

平成22年度診療報酬改定にむけて・・・1題

JIRA 副会長 鍵谷氏（エルクコーポレーション）に打診

スケジュール次第では研修会自体をずらすことも考慮。

阿部副会長に日放技の今後について打診・1題

市民健康まつり

：平成20年10月18日（土）13：30～市民文化ホール（講演会のみ）

県秋季学術大会

：平成20年10月25日（土）大島支部

西本会長・池田副会長・新村理事・石本理事、参加

第3回九州放射線医療技術学術大会

：平成20年11月1日（土）～2日（日）宮崎市

県技師会HPに掲載してください

レントゲン週間イベント

：平成20年11月8日

次回理事会

：平成20年9月24日（水）

<学術大会視察報告>

参加者が極端に少なかった。

厚生労働省から開会式等に参加がなかった。

セミナーの内容・講演者のリストアップを早急に。

議事録作成 　： 永田隆二

議事録署名人 　： 西本孝市

超音波画像における高分化型肝細胞癌の検討

鹿児島厚生連病院 中央検査室 西 憲 文

【目的】

超音波画像で高分化型肝細胞癌は、低エコーや高エコーを呈し多種多様であり、低エコーでは再生結節や腺腫様過形成、高エコーでは血管腫との鑑別が困難である。

そこで今回は、高分化型肝細胞癌の症例について、超音波画像で特徴を捉えることができないか検討した。

【方法】

肝生検もしくは手術をした高分化肝細胞癌の症例17例を検討した。超音波画像の評価方法は境界（明瞭・不明瞭）、内部エコーレベル（高エコー・低エコー）

肝表面への突出像（あり・なし）、サイズの評価をおこなった。

【結果】

描出された結節は境界については、境界明瞭2例・内部 低エコー11例、高エコー6例。サイズ20mm以上4例。肝表面への突出像2例。であった。

【考察】

今回の検討から、超音波画像でサイズ20mm以上、境界明瞭、肝表面への突出像のいずれかが描出されると、早期肝細胞癌が進行肝細胞癌への移行過程（高分化型肝細胞癌）で特徴を捉えることができると思われた。

冠動脈CTAにおけるECG dose modulationの検討

今給黎総合病院 池田 真一

【目的】

近年、CTの進歩はめざましく、CTの精度は飛躍的に向上した。しかし、冠動脈CTでは実際に収集されたデータの一部しか利用されていない。PHILIPS社製のCT装置では、冠動脈CTの被曝低減を目的としたECG dose modulation機能が装備されている。特徴として任意に複数の心位相が設定可能であり、レトロスペクティブに必要な心位相以外の管電流を低下させる。今回、この機能について検討した。

【基礎検討】

心電信号発生装置により心拍数(HR)を75bpmと一定にした状態で心位相を1phaseのみ設定し水ファントムを撮影した。撮影後CT値の標準偏差(S.D.)値の変化から管電流の変化を検討した。次に、冠動脈CT撮影後に表示されるDLPとEst. dose savingから撮影線量と線量低減率を算出した。設定した心位相は①70%、②30,70%、③30,50,70%④ECG dose modulation無し(70%)、に設定し標準偏差値より検討した。

【結果】

至適心位相に対し、前後約15%の安定した線量域があり、1phaseのみ設定したときは41.8%の低減効果があった。2phaseと3phaseに設定したときでは両方とも約12%の線量低減効果があったが、差はみられなかった。

【臨床検討】

2006年10月～2007年11月まで当院で検査された冠動脈CT 310件を対象に①拡張期で解析、②収縮期で解析、③拡張期、収縮期両方で解析したものに分類し、心拍数と至適心位相の関係を検討した。

【結果・考察】

310件の内、拡張期のみで解析したものはHR59以下でありHR60以上では拡張期と収縮期両方を用いて解析していることが分かった。HR59以下の場合、1phaseのみ設定することにより最大約44%低減できた。HR60以上の場合、至適心位相を2phase設定することにより線量を約18%低減でき、リスクを発生させない検査が可能であった。心拍数により線量低減効果は異なるが、線量不足による解析不良は無かった。

ECG dose modulationの使用する場合、その特徴を理解し、心拍数と心位相との関係を考え設定する必要がある。冠動脈CTは被曝が多い領域であるため、今後もデータを蓄積し、線量低減に貢献できると考えられる。

医療安全に対する部員の意識調査

鹿児島大学医学部歯学部附属病院 ○岩 元 亮 太

【目的】

当院放射線部では院内・部内で起こったインシデントを月一回、ミーティングで報告しインシデントの周知、対策等を徹底している。しかし、実際過去に起こったインシデントの周知、対策が実行され、またその引継ぎがなされているかどうかの検証は、病院全体としては行われているが放射線部にはそのシステムが無い。

今回そのシステムを構築するため部内に安全管理班を組織し、第一段階として部員へ意識調査を行った。

【方法】

安全管理班で、医療安全管理マニュアルより、最低限のルールを周知する為に、4つの設問を設け、意識調査を行い、その分析を行った。

【結果】

- ・各部員のインシデントの報告基準については部員のおよそ5割が正しく認識していて、2割が「再検査」の有無を基準にしていることが分かった。
- ・インシデント発生時の連絡体制についてはほとんどの部員が把握していた。
- ・各部署で過去に起こったインシデントについて7割以上の部員が把握しているがその対策までとなると5割未満しか把握していない事が分かった。
- ・担当部署で過去に起こったインシデントの把握については、2つ以下が7割を占めている事が分かった。

【まとめと対策】

今回の意識調査の結果より、月一回のミーティングでインシデントの周知は出来ていたが、インシデントの対策までは把握してない事、又、ローテーション時における各部署でインシデント事例報告の引き継がうまくいってない事が分かった。さらに、個々の意識の向上も必要であることが分かった。

対策として従来のミーティングでの報告に加え、イントラネット掲示板での掲載による周知、勉強会等を通じて個々の意識の向上、過去に起こったインシデントを各部署の引継ぎ事項としてマニュアルへの記載を行う。また次のステップとして対策の実行がなされているかを定期的に検証をするシステムの構築を行う。

全脳、全脊髄照射の検討

鹿兒島大学病院 竹下 元士 小林 保浩 池田 睦
豊田 雅彦 奥好 史 福島 昇

〔背景・目的〕

全脳、全脊髄照射は、髄芽腫や脳室上衣腫、胚芽腫において、脊髄播種が認められる場合、白血病において中枢神経浸潤が認められる場合に行われる。照射範囲が広いため照射野を分割して治療を行わざるをえない。分割することで、繋ぎ目線量の過不足が臨床上問題となる。今回、計算で求めたコリメータとガントリー角度でのファントム照射によって照射野接合部の線量を検証した。

〔方法〕

照射方法（照射野接合部が重ならないようにする）表1

	脳	脳	胸椎	腰椎
照射野横[cm]	20	20	5	5
照射野縦[cm]	29	29	28	20
ガントリー角度	90	270	180	194
コリメータ回転角度	352	8	0	90
I-Rot	0	0	0	270
アイソセンター座標[mm]				
X	0	0	0	0
Y	205	205	-90	160
Z	-70	-70	-110	-90

厚さ10cmのファントムをCTシミュレータで撮影し、表1のような照射計画を作成した。ターゲット線量を200cGyになるように設定。表1のような照射方法でファントム厚10cmの中心にフィルムをはさんで照射する。線量・濃度曲線を作成しDDシステムにより線量を求めた。脳コリメータ回転角度は、胸椎のSTD100cm、照射野サイズ28cmより三平方の定理を利用して、

約 8° となる。また、腰椎ガントリー角度($180+14=194^\circ$)は、腰椎のSTD100cm、照射野サイズ20cmより、計算により約 6° となり、 $8^\circ+6^\circ=14^\circ$ となる。繋ぎ目の間隔は、照射計画のまま脳-胸椎、胸椎-腰椎に分けて2枚撮影後、脳-胸椎間は脳の照射野縦を5mm、10mm、15mmと狭くし、胸椎-腰椎間は腰椎の照射野縦を5mm、10mm、15mmと狭くして間隔を開けていき計8枚撮影した。また、今回の方法と従来の方法を比較するため、従来照射方法（胸椎後方1門照射、腰椎後方1門照射）でのフィルムも1枚作成した。

〔結果・考察〕

計算によって求めたコリメータ回転角度とガントリー回転角度で照射することで、胸椎と腰椎の照射野の腹部での重なりをさけることができた。繋ぎ目間隔を開いていくと、繋ぎ目の線量も（脳-胸椎）163cGy、78cGy、59cGy、44cGy（胸椎-腰椎）104cGy、56cGy、48cGy、27cGyと低下した。今回用いた照射方法で、セットアップエラーを考慮した最適な照射野間隔を検討していきたい。

＜演題＞CT-Colonographyにおける最適空気量の検討

(社) 鹿児島共済会 南風病院 医療技術部放射線科 松山 貢

【目的】

当院では、大腸疾患の術前患者に対して、大腸ファイバー(以下 CF)後に、CT コロノグラフィー検査(以下 CTC)を行なっている。また、術前の転移検索を目的とした造影検査として施行している。CTC は2体位撮影が基本で、腹臥位で単純撮影、仰臥位で造影撮影を行う。

現在、当院では安全確認のため透視下で空気注入しているが被検者には透視観察による被曝が生じている。無透視下における空気注入を可能とするため現在行われている空気注入量を調査し最適な空気量を導き出せないか検討したので報告する。

【方法】

平成19年6月～10月まで、CF後CTCを行なった40症例を対象として、①撮影体位別による性別と空気注入量、②撮影体位別による年齢と空気注入量との相関、③現在の空気注入量における各区域の腸管の伸展度について検討を行った。

【結果】

①空気注入量は、平均で男性が腹臥位撮影時1117ml、仰臥位撮影時1436ml、体位変換後の追加量は319ml、女性が腹臥位撮影時1254ml、仰臥位で撮影時1489ml、体位変換後の追加量は235ml、全平均で腹臥位撮影時1176ml、仰臥位撮影時1459ml、体位変換後の追加量は283mlであった。②空気注入量は年齢との相関はなかった。空気注入量は女性の方が男性より多い傾向にあった。③S状結腸が腹臥位で伸展不良であったのは、解剖学的な位置関係も起因していると考えられたが空気注入量の不足であることも示唆された。直腸が腹臥位で進展良好であったのは解剖学的な位置関係によるものと考えられた。

【まとめ】

CF後CTCを実施するという条件で残存空気量や腸管の長さなどの条件が被検者によって異なるが、今回の結果として得られた平均空気量は、腹臥位撮影には1100～1300ml、体位変換後の仰臥位撮影には250～300mlの空気追加注入が必要で、検査に不慣れな技師に対し目安になると考える。空気注入量と年齢の相関は見られなかったが、女性の空気注入量が男性よりも多かった理由として解剖学的に女性の腸管が長いと考えられる。また、S状結腸と直腸の伸展度の向上を図るには体位を考慮する必要があると考えられた。全40症例の撮影で、直腸においては腹臥位にて進展良好であったため、当院では直腸疾患の場合のみ腹臥位で造影撮影を行うようにした。無透視下における空気注入を可能にするためにスカウト画像を用いてこれらを検討する必要があると思われる。

■ 理事・監事

役職名	氏名	郵便番号	勤務先／勤務先住所	電話番号／E-mail アドレス
会長	西本孝市	892-8580	鹿兒島市立病院 鹿兒島市加治屋町 20-17	099-224-2101 kaicyo@kagoshima-rt.com
副会長	池田睦	890-8520	鹿兒島大学病院 鹿兒島市桜ヶ丘 8-35-1	099-275-5664 fukukaicyo@kagoshima-rt.com
監事	鮫嶋宗俊			kanji@kagoshima-rt.com
監事	西元広男			kanji@kagoshima-rt.com
理事 総務	原口誠	890-0060	鹿兒島県厚生連健康管理センター 鹿兒島市与次郎 1-13-1	099-256-1137 iinkai@kagoshima-rt.com
理事 総務	永田隆二	892-8580	鹿兒島市立病院 鹿兒島市加治屋町 20-17	099-224-2101 soumu@kagoshima-rt.com
理事 財務	西元辰也	892-8580	鹿兒島市立病院 鹿兒島市加治屋町 20-17	099-224-2101 zaimu@kagoshima-rt.com
理学 事術	小林保浩	890-8520	鹿兒島大学病院 鹿兒島市桜ヶ丘 8-35-1	099-275-5664 gakujutsu@kagoshima-rt.com
理学 事術	新村栄次	892-8502	今給黎総合病院 鹿兒島市下竜尾町 4-6	099-226-2211 gakujutsu@kagoshima-rt.com
理学 事術	石本裕二	892-8512	(社)鹿兒島共済会南風病院 鹿兒島市長田町 14-3	099-226-9111 gakujutsu@kagoshima-rt.com
理事 広報編集	富松正明	890-0064	鹿兒島市医師会病院 鹿兒島市鴨池新町 7-1	099-245-1125 kouhou@kagoshima-rt.com
理事 福利厚生	大久保光男	895-0065	川内市医師会立市民病院 薩摩川内市永利町 4107-7	0996-22-1111 fukuri@kagoshima-rt.com

(社) 鹿児島県放射線技師会準会員名簿

名 称	郵便番号	連 絡 先
島津メディカルシステムズ株式会社 鹿児島営業所	891-0113	鹿児島市東谷山1-33-1 TEL 099-263-3572
(株)南九州電子サービス	890-0063	鹿児島市鴨池二丁目15-2 TEL 099-253-7397
株式会社 八郷医療器	890-0114	鹿児島市小松原一丁目29-5 TEL 099-268-0010
(株)太陽化学	890-0021	鹿児島市小野町3-11-1 TEL 099-220-0063
(株)千代田テクノル福岡営業所	812-0035	福岡市博多区中呉服町1-5 祐徳ビル1号館7階 TEL 092-262-2233
アロカ株式会社 鹿児島営業所	890-0082	鹿児島市紫原5-16-8 TEL 099-252-7007
(社)日本画像医療システム工業会 九州支部	816-0864	福岡県春日市須玖北2-8 TEL 092-575-2705

編集後記

暑すぎた夏も過ぎて、やっと涼しくなってきましたね・・・

8月(8日～24日)は、北京オリンピックが開催され、会員の皆様も、日本の選手団に熱い声援を送られたことと思います。

世界の204の国と地域から、約11,000人のアスリートが参加し、28競技302種目が行われました。

アジアで夏季オリンピックが開催されるのは、1988年のソウルオリンピック以来、20年ぶり(5大会ぶり)3回目の開催でした。

みなさんも、選手同様、競技の結果に一喜一憂されたことと思います。

お気に入りの選手の活躍はいかがでしたか！

今回のメダル獲得結果は、金9 銀6 銅10

五輪中継の視聴率、トップ5は・・・

- ① ソフトボール・決勝ほか **30.6%**
- ② 陸上・女子マラソン **28.1%**
- ③ 野球・予選 / 競泳・予選・女子200m平泳ぎ **27%**
- ④ レスリング・決勝・女子フリースタイル63キロ級・72キロ級 **26%**
- ⑤ 柔道・決勝女子78キロ超級・男子100キロ超級 **25.4%**

なお、競技以外を含めると最も高かったのは「開会式」で37.3%を記録しました。

ちなみに「閉会式」は25.1%でした。

今回、選手の活躍をみて、また何かスポーツを始めたいと思われた方もいらっしゃると思います。

運動に限らず、何かを始めるには良い季節になってきましたね！

充実した時間を過ごしてまいりましょう！

m. t

広 告 掲 載 一 覧

会 社 名	郵便番号	住 所	電話番号
エーザイ株式会社	890-0053	鹿児島市中央町 12-2 明治安田生命西鹿児島ビル 6 F	099-254-9860
株式会社 八郷医療器	890-0114	鹿児島市小松原一丁目 29-5	099-268-0010
株式会社 太陽化学	890-0021	鹿児島市小野町 3-11-1	099-220-0063
堀井薬品工業株式会社 福岡営業所	814-0144	福岡市城南区梅林 4-1-1	092-864-5978
日本メジフィジックス鹿児島営業所	892-0842	鹿児島市東千石町 2 番 1 号 DAIICHI 山善ビル 3 F	099-805-2005
バイエル薬品株式会社 九州第二営業所	892-0847	鹿児島市西千石町 11-25 鹿児島フコク生命高見馬場ビル 2 F	092-411-2287
富士フイルムRIファーマ株式会社	812-0018	福岡市博多区住吉三丁目 1 番 1 号 富士フイルム福岡ビル	092-432-0175
第一三共株式会社 鹿児島営業所	892-0847	鹿児島市西千石町 17-3 太陽生命鹿児島第 2 ビル 3 F	099-256-2838
株式会社 根本杏林堂 福岡営業所	892-0013	福岡市博多区博多駅東一丁目 14-34 博多 IC ビル 1 F	092-414-7345
九州シーマン販売株式会社	810-0042	福岡市中央区赤坂一丁目 5 番 22 号 5F	092-725-4450
株式会社ネオテック 鹿児島営業所	890-0054	鹿児島市荒田 1-2-9	099-252-3488
(株)千代田テクノル 福岡営業所	812-0035	福岡市博多区中呉服町 1-5 (祐徳ビル 1 号館 7 階)	092-262-2233
(社)日本画像医療システム工業会 九州支部	816-0864	福岡県春日市須玖北 2-8	092-575-2705

(社)日本画像医療システム工業会九州支部

会 社 名	郵便番号	住 所	電 話 番 号
株式会社 エルクコーポレーション 鹿児島営業所	891-0122	鹿児島市南栄5丁目10番29号	099-266-3141
ケアストリームヘルス株式会社 西日本販売促進部 九州エリア担当	812-0016	福岡市博多区博多駅南1-2-3 KDX博多ビル	092-413-8460
コニカミノルタメディカル株式会社 鹿児島営業所	891-0115	鹿児島市東開町4-7	099-267-1888
株式会社 島津製作所 鹿児島営業所	891-0113	鹿児島市東谷山1-33-1	099-263-3572
シーメンス旭メディテック株式会社 南九州営業所	892-0825	鹿児島市大黒町4-11 日宝いづろビル	099-223-1895
東芝メディカルシステムズ株式会社 鹿児島支店	892-0844	鹿児島市山之口町1番10号 鹿児島中央ビル	099-226-7792

(社)日本画像医療システム工業会九州支部

会 社 名	郵便番号	住 所	電 話 番 号
株式会社 日立メディコ 鹿児島営業所	892-0844	鹿児島市山之口町 2-30 鹿児島第一・海上ビル	099-223-5721
(株)フィリップスエレクトロニクス ジャパン 熊本支店	860-0844	熊本市水道町 8-6 朝日生命熊本ビル	0120-556-494
富士フイルムメディカル 株式会社 鹿児島営業所	890-0073	鹿児島市宇宿 1 丁目 13-10	099-253-0091
GE 横河メディカルシステム 株式会社 鹿児島営業所	890-0062	鹿児島市与次郎 2-4-35 K S C 鴨池ビル 3 F	099-255-0701
株式会社メディソンアコマ西日本販売	812-0065	福岡市東区二又瀬新町13番17号	092-621-0221
株式会社 エス・アール	891-0046	福岡市西区西の丘 2 丁目 2-15 エス・アールビル	092-894-3800

lomeron®

指定医薬品・処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること

非イオン性造影剤 [薬価基準収載]
イオメロン® 300
350
400

〈イオメプロール注射液〉

300・350 (尿路・CT・血管用) / 400 (尿路・血管用)
内容量：20mL, 50mL, 100mL

指定医薬品・処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること

非イオン性造影剤 [薬価基準収載]
イオメロン® 300シリンジ
350シリンジ

〈イオメプロール注射液〉

内容量：50mL, 75mL, 100mL



指定医薬品・処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること

非イオン性MRI用造影剤 [薬価基準収載]
プロハンス®注

〈ガドテリドール注射液〉

内容量：5mL, 10mL, 15mL, 20mL

指定医薬品・処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること

非イオン性MRI用造影剤 [薬価基準収載]
プロハンス®シリンジ

〈ガドテリドール注射液〉

内容量：13mL, 17mL

ProHance®

● 効能・効果、用法・用量及び警告、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

製造販売元
BRACCO Eisai
ブラッコ・エーザイ株式会社
〒112-0012 東京都文京区大塚 3-11-6

販売元
Eisai
エーザイ株式会社
〒112-8088 東京都文京区小石川4-6-10
http://www.eisai.co.jp

提携先
BRACCO
ブラッコ インターナショナル

商品情報お問い合わせ先：エーザイ株式会社 お客様ホットライン室 ☎0120-419-497 9～18時(土、日、祝日 9～17時)

ZO0707-2 2007年7月作成

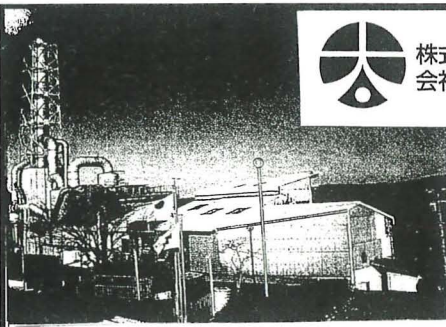
おもいやりをたしかに



株式会社

八郷医療器

〒891-0114 鹿児島市小松原一丁目29-5
TEL 099-268-0010
FAX 099-267-7790



株式会社 **太陽化学**

本 社

鹿児島市石谷町106番地2
 ☎ 099-278-1783 ☎ 099-278-4463
 [ホームページ] <http://www.taiyo-kagaku.com/>
 [メールアドレス] taiyo-office@taiyo-kagaku.com

伊集院工場

鹿児島県日置市伊集院町土橋字竹之迫537-1

平成18年(産業廃棄物処理業者優良評価基準適合第1号取得)
私たちは、21世紀を救う環境調理人です。



環境方針 (抜粋)

産業廃棄物を処理するにあたり、環境汚染防止に努め、環境影響を低減させる為、環境目的、目標を定め継続的改善を図りその維持に努めます。

廃棄物のエネルギーを利用して廃棄物を処理し省資源化を行い、資源のリサイクルを促進すると同時に、天然資源の有効利用を図ります。



HORII PHARM. IND., LTD.

胃二重造影用硫酸バリウムX線造影剤
バリコフミール
(薬師基準収載) 普通薬

シエイクボトル入り
 簡単な準備・迅速な検査対応



- 大粒子特性による高濃度・低粘性
- 明瞭なコントラストと鮮明な粘膜描出
- 優れた透視観察能
- 少量服用による二重造影診断域の拡大

袋入り	シエイクボトル入り
300g×40	300g×24
400g×30	400g×24
1.2kg×10	300g×30※
1.2kg×15※	1.2kg×6※

※集検用

※禁忌・効果・効果・用法・用量、使用上の注意事項の詳細につきましては、製品添付文書をご参照下さい。

●お問い合わせは、以下の営業所へ

札幌 011-812-2640
 仙台 022-221-3047
 東京 03-5357-5571
 東京 03-5357-3276
 東京 048-623-9181
 東京 025-244-6476
 新潟 075-291-3889
 名古屋 052-331-7360
 大阪 06-6942-3481
 京都 075-643-5441
 福岡 092-583-5826
 福岡 092-584-5578

胃・腸の診断を速して奉仕する

堀井薬品工業株式会社
 本社 大阪市中央区内淡路町1丁目2番6号
 TEL 06-6942-3481 (代)
(資料請求先: 学術情報部)



より確実な存在診断のため

Comfortable for Cardiologist

その速さは、PCIを変える。

全てがその指先から
クイックモーションインターフェイス搭載
DICOM対応動画ネットワークシステム

DICOM 3.0
High Speed Play Mode
Multi Image Review
Convert Standard Format
CCALVG Analyze
and more.

DICOM Standard Nahri-AQUA

株式会社 NEOTEC 〒812-0017 福岡市博多区美野島3-17-21 TEL 092-436-3022 FAX 092-436-3023

Photo by Tazuo Yua <http://www.vanphoto.net>

作業環境測定サービス

作業環境測定機関（登録番号08-29）

非密封の放射性同位元素を取り扱う事業所では、その事業所の『作業環境測定士』が行うか『作業環境測定機関』に委託して、1ヶ月以内ごとに1回作業場所の空气中放射能濃度を測定しなければならないこととなっています。

放射性同位元素等の環境測定に、高い技術力と信頼できるデータを提供する、千代田テクノルの作業環境測定サービスをぜひご利用ください。

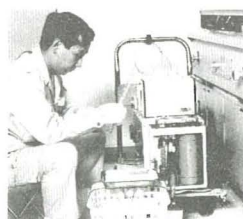
- ◇ 空气中放射性物質濃度測定
- ◇ 表面汚染密度測定
- ◇ 空間線量測定
- ◇ 水中放射性物質濃度測定



測定作業



空間線量測定



空气中放射性物質サンプリング

作業環境に対する考え方…どの段階ですか？

- 労働衛生管理は企業経営の必須条件だから
- 作業環境管理は品質管理と同様にTQCの一つと考えられ、経営上積極的なメリットがあるから
- 法律によって義務づけられているから

TECHNOL

CHIYODA TECHNOL CORPORATION

株式会社 千代田テクノル 営業部

〒113-8681 東京都文京区湯島1-7-12 千代田御茶の水ビル
TEL03(3816)1163
www.c-technol.co.jp

指定医薬品 処方せん医薬品[※] 放射性医薬品・局所脳血流診断薬 薬価基準収載

パービューザミン[®]注

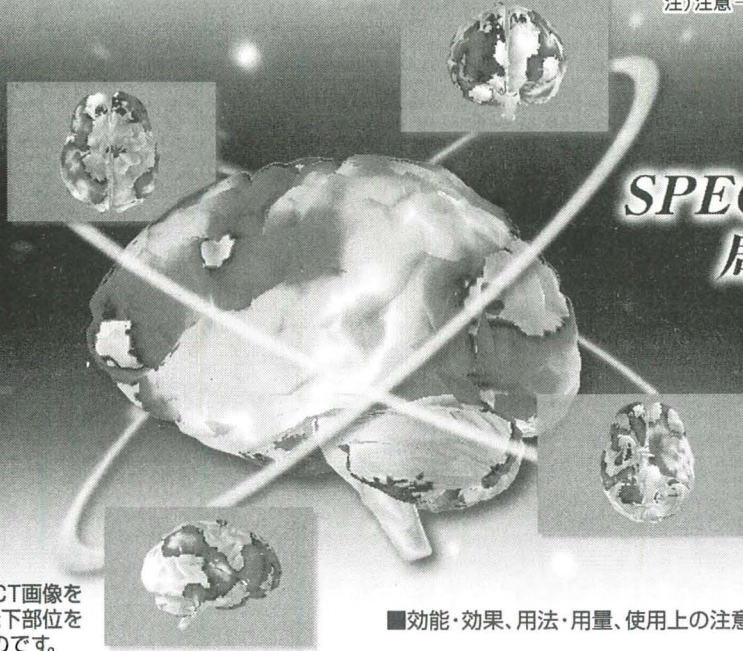
放射性医薬品基準塩酸N-インプロピル-4-ヨードアンフェタミン(123I)注射液

指定医薬品 処方せん医薬品[※] 放射性医薬品・局所脳血流診断薬 薬価基準収載

セレブロテック[®]キット

放射性医薬品基準エキサメタジウムテクネチウム(99mTc)注射液調製用

注)注意—医師等の処方せんにより使用すること



SPECTで診る 局所脳血流

※本イメージはSPECT画像を統計解析し、血流低下部位を三次元表示したものです。

■効能・効果、用法・用量、使用上の注意等は添付文書をご参照ください。

®：登録商標

資料請求先



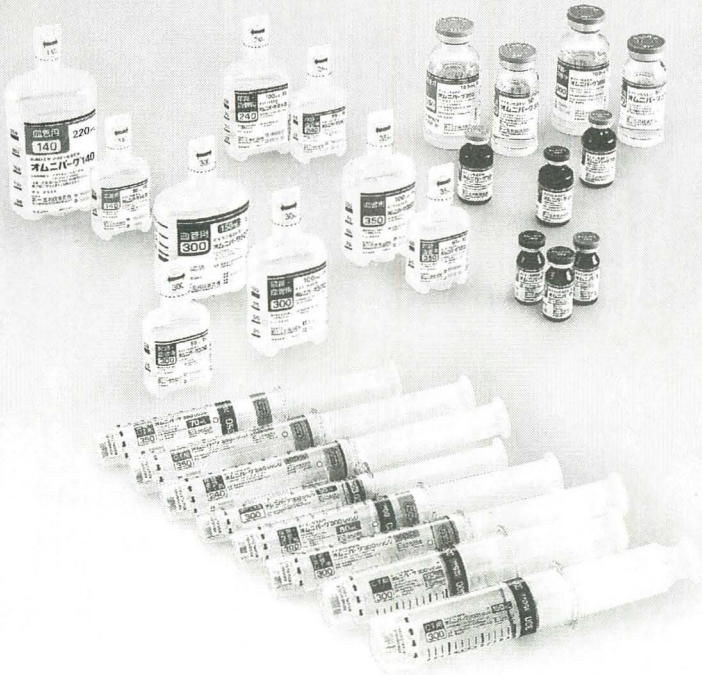
日本メジフィジックス株式会社

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号 URL: <http://www.nmp.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ先

☎ 0120-076941

2008年4月改訂



- 140 (血管用) 50mL, 220mL
- 240 (尿路・血管用) 20mL, 50mL, 100mL
- 300 (尿路・血管用) 20mL, 50mL, 100mL (血管用) 150mL
- 350 (尿路・血管用) 20mL, 50mL (血管用) 100mL
- 240シリンジ (尿路・血管・CT用) 100mL
- 300シリンジ (尿路・CT用) 50mL (尿路・血管・CT用) 80mL, 100mL (CT用) 125mL, 150mL
- 350シリンジ (血管・CT用) 70mL, 100mL
- 180 (脳槽・脊髄用) 10mL
- 240 (脳槽・脊髄用) 10mL
- 300 (脊髄用) 10mL



OMNIPAQUE

非イオン性造影剤

指定医薬品、処方せん医薬品[※]

薬価基準収載

オムニパーク[®]

OMNIPAQUE[®] イオヘキソール注射液

140 180 240 300 350

240シリンジ 300シリンジ 350シリンジ

※注意—医師等の処方せんにより使用すること

★効能・効果、用法・用量、警告、禁忌および使用上の注意等の詳細につきましては、製品添付文書をご参照ください。



Daiichi-Sankyo

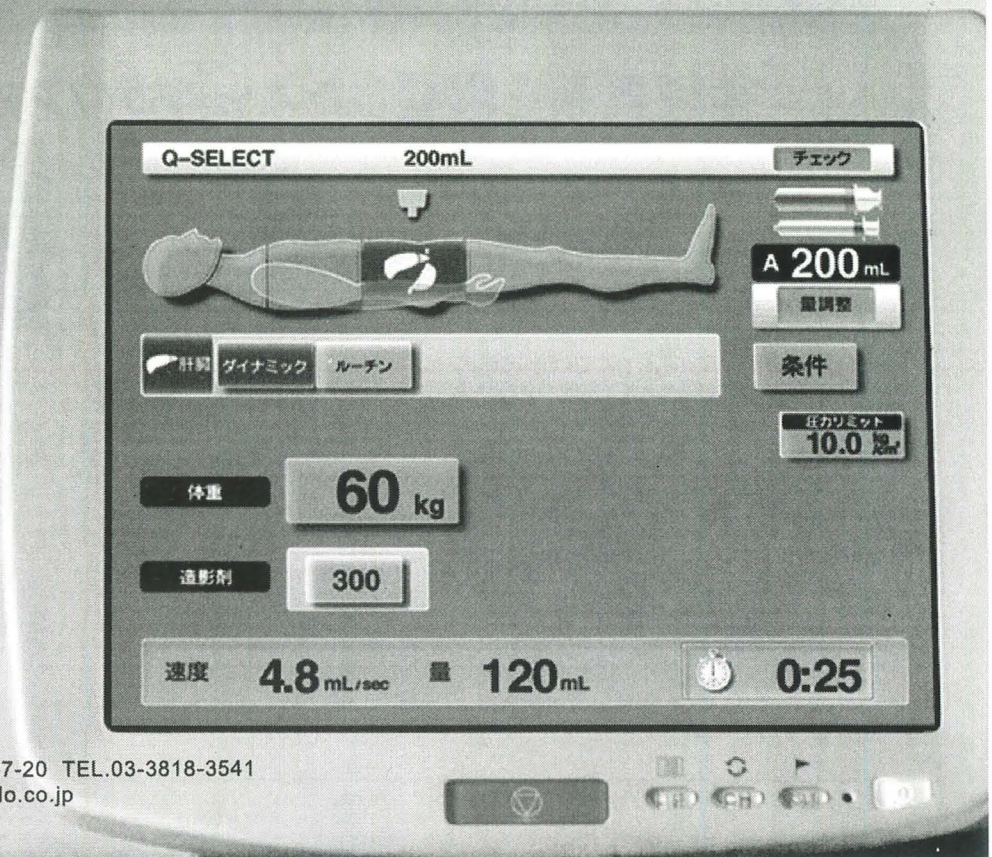
製造販売元(資料請求先)

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

常に最適なプロトコルを容易に実現できる新しい形の造影剤注入器です。操作性はもちろん最適な造影プロトコルソフトを豊富に内蔵。

DUAL SHOT[®] GX



Nemoto

株式会社 根本杏林堂 東京都文京区本郷2-27-20 TEL.03-3818-3541
http://www.nemoto-do.co.jp

FUJIFILM

認知症の早期診断および病型診断に 脳血流SPECT!



放射性医薬品/局所脳血流診断薬

指定医薬品・処方せん医薬品[®] 注) 注意—医師等の処方せんにより使用すること

ニューロライト[®] 第一/注射液 第一

放射基: (N,N'-エチレンジ- L-システイナー(3-))オキソテクネチウム(^{99m}Tc), ジエチルエステル注射液 薬価基準収載

(2) その他の副作用

	0.1%未満
過敏症	紅斑, 蕁麻疹, そう痒感, 発疹
消化器	嘔気, 嘔吐
その他	しびれ, 発熱

効能又は効果: 局所脳血流シンチグラフィ

用法及び用量

通常、成人には400~800MBqを静脈内に投与し、投与5分以降より被検部にガンマカメラ等の検出部を向け撮像もしくはデータを記録し、脳血流シンチグラムを得る。なお、投与量は、年齢、体重及び検査方法により適宜増減する。(ニューロライト[®]第一の場合は、^{99m}Tcにて標識の後、上法により用いる)

使用上の注意

- 重要な基本的注意 診断上の有益性が被曝による不利益を上回ると判断される場合にのみ投与することとし、投与量は最小限度にとどめること。
- 副作用 承認前の臨床試験では総症例690例中副作用は認められなかった。承認後の使用成績調査4,047例(高齢者2,139例、小児109例含む)中、副作用1例(0.02%)1件(嘔気)が認められた。(再審査終了時)以下の副作用は、上記調査において認められたもの、あるいは別途自発的に報告されたものである。
(1) 重大な副作用 ショック まれに(0.1%未満)ショックがあらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には適切な処置を行うこと。

- 高齢者への投与 一般に高齢者では生理機能が低下しているので、患者の状態を十分に観察しながら慎重に投与すること。
- 妊婦、産婦、授乳婦等への投与 妊婦又は妊娠している可能性のある婦人及び授乳中の婦人には、原則として投与しないことが望ましいが、診断上の有益性が被曝による不利益を上回ると判断される場合にのみ投与すること。
- 小児等への投与 小児等に対する安全性は確立していない(使用経験が少ない)。
- 適用上の注意 (以下は「ニューロライト[®]第一」のみについての注意です。) 調製時: 放射化学的純度に影響を及ぼすテクネチウム99などの影響を除くため、放射性医薬品基準過テクネチウム酸ナトリウム(^{99m}Tc)注射液ジェネレータの溶出液を使用すること。

※「用法及び用量」の詳細、「取扱い上の注意」等については添付文書をご参照下さい。

製造販売元

富士フイルム RIファーマ株式会社

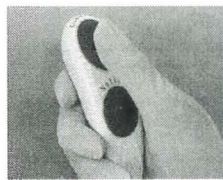
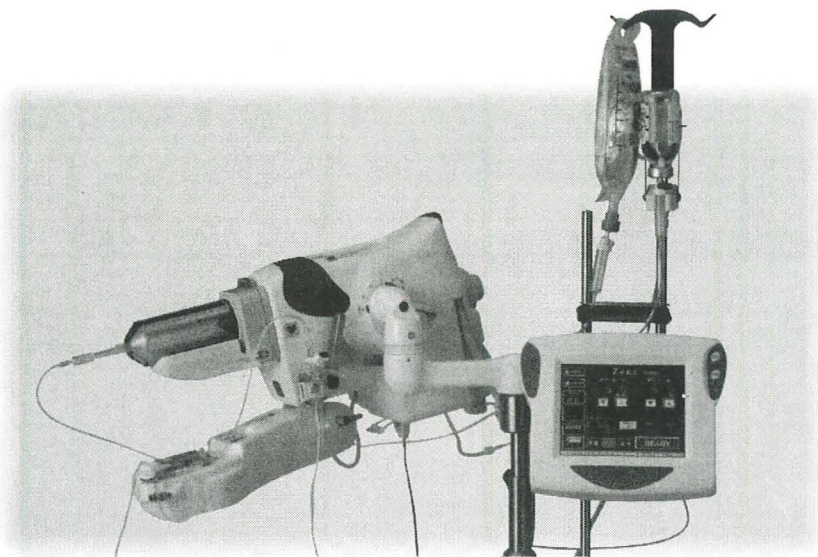
資料請求先: 〒104-0031 東京都中央区京橋1-17-10 内田洋行京橋ビル TEL.03(5250)2620
ホームページ: <http://fri.fujifilm.co.jp>

輸入先/技術提携先: Bristol-Myers Squibb Medical Imaging(アメリカ)

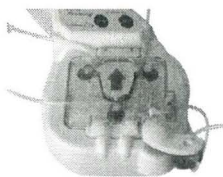
造影剤自動注入装置

Zone Master[®] Z model —ゾーンマスター[®] Zモデル—

循環器系を網羅したオールラウンドインジェクター



**ディスプレイザブル
バリエブルハンドスイッチ**
造影剤の速度可変注入と生理食塩水のフラッシュができます。安全で高いレスポンスの光ファイバケーブルを採用しました。



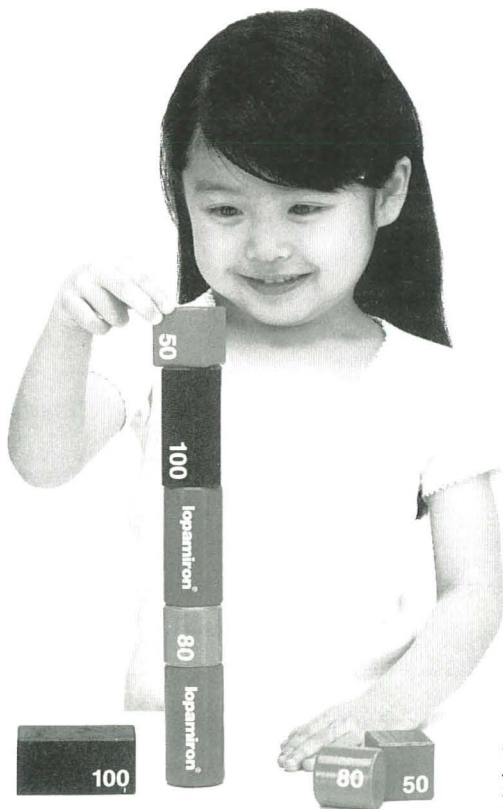
**ディスプレイザブルチューブ
カセットキット**
独自のディスプレイザブルキットはカセット式です。装着が簡単に行えます。



リモートコントロール
大型7.4型TFTカラー液晶タッチパネルにより、視認性・操作性の向上及び誤操作を防ぎます。使用言語はもちろん日本語です。累積量、残量表示、注入毎の注入結果（実注入速度、実注入量、実注入圧）を表示します。

信頼をかたちに
シーマン株式会社[®]
<http://www.sheen-man.co.jp>

本社 大阪市北区東天満1丁目12番10号 〒530-0044
TEL (06) 6354-7702 FAX (06) 6354-7114
東京支店 TEL (03) 3238-0151 FAX (03) 3238-0152
九州支店 TEL (092) 725-4450 FAX (092) 725-4457



未来を創造するチカラ。

医療現場の声をチカラに、未来を創造し続けること。
それは、非イオン性造影剤「イオパミロン」の発売以来
私たちが続けていることです。
そして、これからも私たちは、画像診断領域の発展のため、
皆様の声に耳を傾け、共に歩み続けます。

日本シエーリング株式会社は、2007年7月1日より、
新たにバイエル薬品株式会社としてスタートいたしました。

指定医薬品・処方せん医薬品^注 非イオン性尿路・血管造影剤(イオパミドール注射液)
注) 注意-医師等の処方せんにより使用すること

イオパミロン[®]注

薬価基準収載

Iopamiron[®] Inj.

150	300	370
300 シリンジ	370 シリンジ	

- 効能・効果、用法・用量、警告・禁忌・原則禁忌を含む
使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。
- 警告、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意の改訂に
十分ご留意ください。

本剤の商標は イタリアの許諾に基づく

資料請求先
バイエル薬品株式会社
大阪市淀川区宮原3-5-36 〒532-8577
<http://www.bayer.co.jp/byl>



Bayer HealthCare
Bayer Schering Pharma

IOP-07-0606
(2007年6月作成)

